

令和3年度

「浜田市と島根県立大学の共同研究事業」

研究報告書

研究課題名

石見神楽ライブ配信の試行を通じた課題の検討

令和4年3月（2022年）

島根県立大学総合政策学部教授 江口真理子

目次

研究概要.....	3
論文：教育的 YouTube ライブを通じた石見神楽の観光振興の効果 と課題の検討.....	5
YouTube ライブ台本.....	30
YouTube ライブアーカイブス.....	85
メディアにおける転載	86
謝辞	90
会計報告.....	91

研究概要

浜田市においては石見神楽をインバウンド観光振興の柱と位置付け、外国人観光客を増やすための取り組みを行なっている。しかし、プロモーションの効果が出ているとは言い難い。

筆者は、ICT（情報通信技術）を用いて、潜在的な観光客に対して石見神楽についての知識を与えることができるライブ配信に注目した。全世界の視聴者とダイレクトにコミュニケーションすることができるライブ配信を行えば、石見神楽の魅力を広く伝えることができるのではないかと考えた。しかし、ライブ配信をするには技術的な問題が多い。そこで、本研究では、ライブ配信の課題と解決方法を検討するために、ライブ配信を試行した。ライブ配信のノウハウを得ることができれば、コロナ禍の終焉を見据えた効果的な石見神楽のプロモーションに資すると考えた。

本研究では、7月、9月、10月、12月に4回のYouTubeライブ配信を実施した。1回目は非公開で行い、2回目以降は公開で行った。ライブ配信のプログラムは、英語による字幕、インタビュー、質疑応答から成り、石見神楽をよりよく理解できる教育的コンテンツを盛り込んだ。ライブ配信の前にはリハーサルを行い本番に備えた。ライブ配信中は通信状態をモニターした。ライブ配信後はアンケートを行い、視聴者の「石見神楽鑑賞意欲」やプログラム（インタビュー、パフォーマンス、質疑応答、字幕、カメラアングルの切り替え）、配信の品質（映像、音声）、石見神楽鑑賞意欲という項目について、視聴者の評価を収集した。その結果を踏まえて改善点を列挙し、より良いライブ配信を行うための対策を考案し、次のライブ配信に備えた。

ライブ配信試行の結果わかったことは、ライブ配信には多くのメリットがあることである。まず、基本的な技術と道具さえ揃えば、誰でもライブ配信は可能である。1回目の試行ではソフトによるエンコーダーとAtem Miniというスイッチャーを用いたが、2回目からは配信・モニター機能が充実したATEM Mini Extreme ISOという機材を使うことにより、配信の品質が向上した。このような機材を揃えれば、誰でも複数カメラを使ったダイナミックなライブ配信が可能である。次に、ライブ配信は「一発撮り」なので、編集の手間がかからない。動画よりも制作の手間がかからないため、コンテンツ作りの費用を下げることができる。さらにライブ配信には視聴者に石見神楽の知識をより多く注入する可能性が高くなる。なぜなら、ライブ配信には視聴者とのコミュニケーションを可能にする双方向性があるからである。チャット機能を使ったリアルタイムのコミュニケーションによって会場と視聴者の間に関係性が生まれ、視

聴者がずっと配信を見続ける傾向が高くなる。視聴者は質問をすると答えてもらうことを期待する。また、コメントをすると取り上げてもらうことを期待する。そのような関係性の醸成は、知識がないと楽しむことができない石見神楽のプロモーションに効果的であると思われる。ライブ配信は「手軽さ」、「低予算」、「関係性構築」という観点から優れたプロモーション手段である。

一方、ライブ配信の課題は通信環境の整備である。本研究では三宮神社で行われた「浜田の夜神楽」をライブ配信したが、会場の三宮神社には通信環境が整っていないため、4G回線を用いた。そのため、通信の遅延、画面の乱れ、音声の途切れが生じた。視聴者により良い体験を提供するには通信環境の整った会場でのライブ配信が望まれる。

「手軽さ」、「低予算」、「関係性構築」という特徴があるライブ配信は、石見神楽の魅力を世界に伝えることが可能な宣伝方法である。本報告書にはライブ配信の参考になる台本や課題と対策、及び、アンケートの分析を掲載した。2019年から始まったコロナ禍はまだ収束する気配がない。たとえコロナ禍が収束したとしても、ライブ配信は非常に役立つプロモーション方法であるとわかった。石見神楽のインバウンドの商品として活用する上で、石見神楽の魅力を理解できる視聴者の育成は非常に重要である。ライブ配信を通じて「観客を育てる」取り組みを今後も続けていくべきであると考えている。

教育的 YouTube ライブを通じた石見神楽の観光振興の効果と課題の検討

概要

地方伝統芸能の YouTube ライブを報告し、インバウンド観光振興を目指した情報発信のあり方を検討する。PR ビデオ、インタビュー、解説字幕、演目、交流タイムからなる教育的な YouTube ライブ番組を 4 回試行し、アンケートを通じて放送の効果及び課題の克服方法を検討した。石見神楽をよく知っている人もそうでない人も、これらの YouTube ライブの教育的効果を高く評価した。

「字幕があったので石見神楽が初めてよく理解できた」、「現代語の字幕もつけてもらいたい」「英語訳がよかった」等、ライブ放送の演出によって満足度が向上したという意見が多く挙げられ、地方伝統芸能を普及させるには、解説を加えることが効果的であることがわかった。同時に、「画面が暗くなった」「声がよく聞こえなかった」「映像がフリーズした」等の技術的な課題が指摘され、更なる技術の向上と通信環境の整備が必要であることがわかった。地方の伝統芸能をインバウンド観光の商品として展開していくには、その芸能を知らない顧客の知識を深めるような教育的な情報発信とそれを可能にする技術と環境が重要である。

1. 目的

地方伝統芸能の良さの理解を促進させる教育的な情報発信方法を実践し、そのインバウンド観光振興効果と課題を検討する。

島根県西部の各自治体は石見神楽をインバウンド振興策の一つとして活用する試みを展開しているが、コロナ禍のダメージもあり外国人鑑賞者は非常に少ない。地方の伝統芸能である石見神楽を外国人観光客に興味を持ってもらい、インバウンド観光の商品として広く宣伝するにはどのようにすればいいのであろうか。

Gartner (1993)によれば、観光の振興には、観光地のイメージが重要であると述べている。旅行者が旅行に出かけたいと思った時、候補に上がることができる観光地は旅行者が知っている観光地のみである。数ある観光地の中でも強烈なイメージがある場所が引きつける要素となり目的地として選ばれる。Gartner は観光地のイメージを 3 つの要素に分けている。観光地についての知識からなる認知的要素(the cognitive component)、観光地についての評価からなる感情的要素(the affective component)、最終的にその観光地に行くか

行かないかを判断する意欲的要素(the conative component)である。したがって、観光を振興するには、情報のない潜在的な観光客に対して、文化財にまつわるまとまりのある説明を宣伝し、観光地についてのイメージを持ってもらうことが、ある場所が観光客を獲得できるかどうかの最も重要な要素となる。従って、石見神楽をインバウンド観光振興の商品として展開するためには、まずは、石見神楽についてのイメージを持ってもらうことが先決である。

筆者は石見神楽のインバウンド観光振興対策として、動画に注目した研究を行っている。地方の歴史や文化と深く関わる石見神楽の観光振興には風景や名所の宣伝とは異なるアプローチが必要と感じているからである。短文の Twitter、写真の Instagram、数秒のプロモーション動画広告では、石見神楽について深みのある情報を載せることができないため、動画を活用することができないかを探究してきた。江口(2020)は無料の動画配信サービスである YouTube を活用して、どのような動画が石見神楽の鑑賞意欲を向上させるかを研究した。それによると石見神楽のパフォーマンスをそのまま見せた動画よりも、石見神楽について何らかの明確なメッセージのある動画の方が、石見神楽鑑賞意欲を向上させることがわかった。同様に、石見神楽の歴史や特徴について解説した講義形式の動画は、パフォーマンスに英語の字幕をつけた動画よりも石見神楽鑑賞意欲が高まることがわかった(江口, 2022)。外国人にとって馴染みのないコンテンツの場合、そのコンテンツに対する知識の有無が視聴意欲を左右する。これらの研究は、潜在的な観光客に対して、石見神楽についての詳しい知識を与えることが、石見神楽のような地方の伝統芸能を観光の商品として活用するには必要であるという藤村(2012)の主張や観光資源の「ストーリー」に注目してインバウンド観光を振興するという「日本遺産」事業の考え方(『第二回日本遺産推進フォーラム』開催, 2020, p. 10)を支持するものである。

しかし、石見神楽の文化背景、歴史、演目について詳しい情報のある動画を作成したとしても、その動画が潜在的な観光客に届かなければ、インバウンド観光振興効果は期待できない。どのような情報発信の工夫をすれば、潜在的な顧客層に石見神楽についての深い知識を届けることができるだろうか。筆者は江口(2022)の研究において英語で石見神楽の演目動画と石見神楽についての講義動画をそれぞれ3本ずつ作成し、2021年1月から1年間にわたってそれらの動画を YouTube で公開しているが、それらの動画の平均視聴回数は2022年1月13日現在で、演目動画が220回、講義動画が103回であり、再生回数が伸びていない。筆者の石見神楽チャンネルの購読者はわずか2名である。せっかく英語によるナレーションと字幕がある動画を作っても見てもらえないのではインバウンド観光振興に結びつかない。

この問題を解決するために、本研究ではライブ配信という新しい情報発信に着目した。ライブ配信とは事前に動画を作成して動画配信サービスにアップロードし、それを視聴者の都合のいい時に見てもらうという従来の情報発信とは異なり、ぶっつけ本番で演じているままと同期的に視聴者に見てもらうという臨場感のある情報配信の形式である。ライブ配信はコロナ禍のために会場に来ることができない国内の観光客だけでなく、海外の観光客にもちょっとした仮想旅行の経験を提供できるものである。また、ライブ配信には制作上のメリットもある。一般的な録画動画は、撮影・台本・編集という事前準備に多大なコストがかかる。クオリティの高い動画の作成を専門業者に依頼すると、30秒程度のプロモーション動画に数百万円がかかってしまう。しかし、ライブは一発取りなので、コストを抑えることが可能である。潤沢な予算を持たない地方の観光関係者にとって、ライブ配信は費用対効果の高いプロモーション方法になり得る。加えて、ライブ配信は石見神楽のような文化性の高いコンテンツに適した情報発信手段である。チャット機能を使えば視聴者との双方向的なメッセージのやりとりができるために、ライブ配信中に視聴者からの疑問に答え、視聴者を教育することが可能である。ちょっと見ただけでは魅力が理解できないような文化性の高い観光商品の魅力を潜在的な観光客にわかってもらうには同期的な情報配信が効果的であると考えられる。

このような特徴を持つライブ配信には潜在的な観光客に情報発信ができる可能性がある。それは、ライブ形式は録画形式よりも、新規性があるため、注目されるからである。ライブ配信も録画配信もインターネットと共に発展し同じくらいの歴史があるが、手軽さの観点から録画された動画を見るサービスの方が広く普及している。しかし、2019年から始まったコロナ禍のために多くのライブイベントが中止に追い込まれ、オンラインイベントが開催できるライブ配信に注目が集まっている（ライブ配信，2021）。石見神楽の上演も自粛を余儀なくされている。ライブ配信を行えば注目が集まり、潜在的な観光客にアプローチできる可能性がある。しかし、本当にライブ配信がインバウンド観光の振興に効果があるだろうか？また、ライブ配信の経験がない者が失敗せずにライブ配信をできるだろうか。

そこで、本研究では、これらの疑問に答えるために石見神楽のライブ配信を実践した。YouTube ライブを利用し、石見神楽についての教育的な内容と英語による字幕を含む石見神楽の上演を9月、10月、12月に1回ずつ実践し、インバウンド観光効果とライブ配信の技術的な問題を検討した。以下では、石見神楽 YouTube ライブの具体的な内容と研究方法を記述する。

2. 方法

1 YouTube ライブの内容

1) 教育的コンテンツ

石見神楽の鑑賞方法を身につけていない潜在的観光客が石見神楽を鑑賞し満足を得るには、石見神楽についての様々な知識が必要である。石見神楽に子供の頃から触れている地元の神楽愛好家は太鼓の音色を聞いただけで誰が演奏しているか、手指の所作を見ただけで誰が演じているかがわかると言う。演目の下敷きになっている日本の神話についての知識も豊富で、手の振りや体の向きで物語のどの場面を表現しているかがわかる。神楽を初めて見た人はどちらの仮面が悪者でどちらの仮面がヒーローなのか判断できないこともある。しかし、日本の神話や神楽の所作の意味がわからない観光客にとっては、石見神楽は意味不明な演劇である。石見神楽の台本は中世の日本語で書かれているため、耳に意識を集中させても歌やセリフの意味がよく理解できない。

a) インタビュー

この問題を解決するために、本研究は二つの工夫をした。一つは、演目の前と演目の間に教育的なコンテンツを入れることである。演目の前の10分間に石見神楽鑑賞に役立つインタビューを入れた。インタビューの台本は社中の代表の方との打ち合わせを通じて、筆者が作成した。9月のインタビューは録画したものをライブ中に放送したが、10月と11月はライブ中に司会が神楽社中の方をインタビューする形式で放送した。司会は学生の研究補助者が担当した。

b) 字幕

もう一つの工夫は字幕の挿入である。画面に文字を挿入することによって、歌・セリフ・状況を理解できるように説明した。日本語は『校訂石見神楽台本』をもとにした。それぞれの神楽社中はこの台本を使っているが、上演時間に合わせて台本の一部をカットしたり、順番を入れ替えたりすることが常である。神楽車中と打ち合わせをして、上演される歌とセリフを前もって教えてもらい、それを英語に翻訳した。台本は中世の日本語で書かれているが、現代語には訳していない。インタビューは標準的な日本語が使われているので日本語字幕は割愛し、英語による字幕のみとした。所作だけの場合は、何が起きているかわかるように説明を英語と日本語で加えた。「大蛇」では大蛇が様々なトグロの巻き方をするとところが見所であるため、トグロの巻き方の名前をつけて、視聴者の知識獲得を援助した。トグロの巻き方の名称は社中ごとに異なっているため、各社中の名称を用いた。

字幕はプレゼンテーションソフトの PowerPoint を用いた。クロマキー機能が使えるように、スライドの背景を緑色にして、テキスト、jpg ファイル、mp4 ファイルを乗せて、字幕を作成した。その字幕ファイルは iPad に保存し、iPad を HDMI ケーブルを用いてスイッチャーの Atem Mini Extreme ISO に接続した。Atem Mini Extreme ISO のクロマキー機能を用いて、緑色の部分を透過し、字幕として表示させた。Atem Mini Extreme ISO の操作は筆者が行なった。iPad の操作は石見神楽に精通している学生の研究補助者が行なった。石見神楽の台本に精通した者でなければ歌を聞いて正しい字幕を瞬時に表示させることは困難である。

2) 複数カメラによるダイナミックな映像

本研究ではパフォーマンスを複数のビデオカメラで撮影し、臨場感のある映像を配信した。ビデオカメラは3箇所配置した。舞台の鴨居の上から奏楽を写すカメラ、客席後ろの右側から上部から舞台全体を写すカメラ、客席後ろの左側から舞台全体を写すカメラである。カメラの操作は学生の研究補助者が行なった。ビデオカメラの切り替えには Atem Mini Extreme ISO を用い、Atem の操作は筆者が行なった。会場で神楽を鑑賞する場合と異なり画面越しに見る場合は、一つの角度からの映像は単調になりやすい。複数カメラの切り替えで退屈しないような演出を行なった。

3) 音声収録方法

音声の採取は二つの方法を試みた。一つは、ライン入力である。司会者、演者、奏楽にマイクを装着してもらい、ミキサー経由で、Atem Mini Extreme ISO にライン入力する方法である。もう一つは、ビデオカメラの音声入力機能を用いて HDMI で Atem Mini Extreme ISO に入力する方法である。

4) 双方向交流

YouTube ライブはチャット機能があり、YouTube のアカウントを持っているユーザーはコメントを投稿することができる。コメントはリアルタイムでの視聴者との双方向の交流が可能となる。ただし、コメントが反映されるまでに1分程度のタイムラグがある。本研究では学生の研究補助者がチャット画面をモニターし、演目の後の交流タイムで使うと効果的と思われるものを筆者に渡した。筆者はコメントの中からポジティブな感情を引き起こすと思われるものや石見神楽の理解に役立つ可能性のある質問を抜き出し、研究補助者に渡し、研究補助者はそれを司会に渡した。そして、司会者は演目の終了後すぐに始まる交流タイムにおいて、神楽社中の方に質問として投げかけ、質疑応答を行った。最後にコメントを読み上げ、視聴者に感謝の意を述べた。

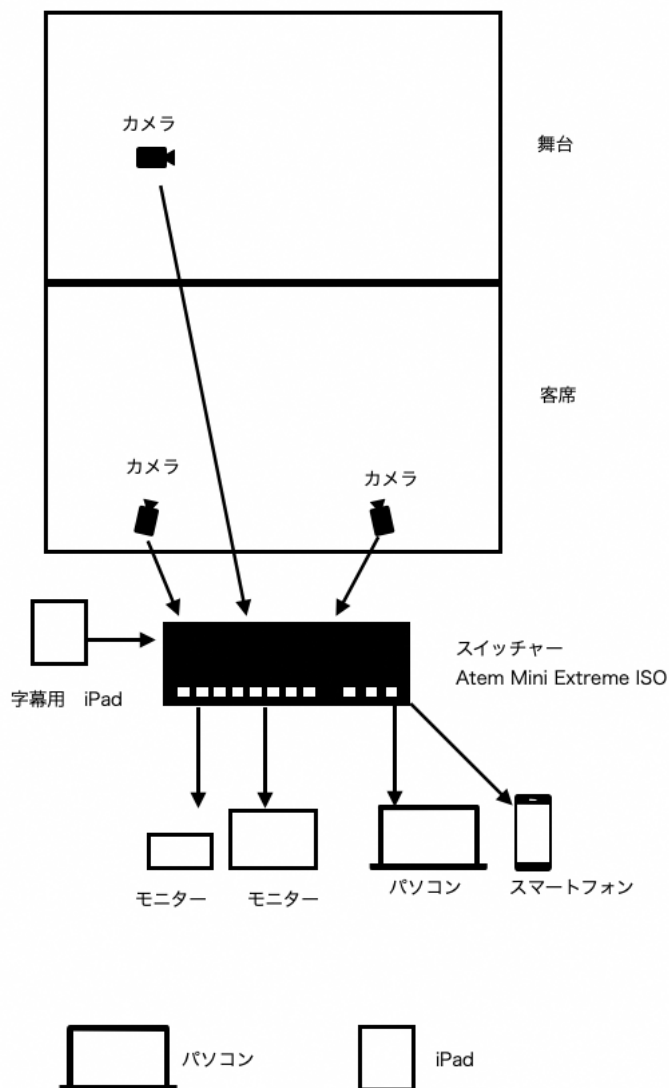
5) 事務的コンテンツ

YouTube ライブでは通常の石見神楽プロモーション動画には含まれない事務的なコンテンツが含まれた。実際の会場にいる観客への案内がこれに当たる。コロナ対策のための諸注意、トイレの位置、次週の演目の案内、退場の仕方などである。これらはライブ視聴者にとっては不要な情報であるが、ライブ会場の臨場感を伝えるために、会場でのアナウンスも音量を下げることなく、そのまま配信した。

6) YouTube ライブに必要な機材と環境

YouTube ライブを実施するためには機材とインターネット環境が必要である。用意した主要な機材は、スイッチャーの Atem Mini Extreme ISO 1 台、映像とテロップをスイッチャーに入力するためにビデオカメラ 3 台と iPad 1 台、スイッチャーからの情報を出力するためのパソコン 1 台とテザリング用のスマートフォン 1 台、映像と音声の入出力を確認するためのマルチモニター 1 台とシングルモニター 1 台、YouTube チャットの配信状況やコメントをモニターするための iPad とパソコンそれぞれ 1 台である。音声をライン入力したときは、これに加えてマイクも用意した。音声をビデオカメラから入力したときは、筆者側ではマイクは用意せずに、神楽社中が用意したマイクを使用した。インターネット環境には docomo の 4G が使えるスマートフォンを使った。会場のレイアウトと配線は図 1 の通りである。

舞台上のカメラは鴨居の上に乗せて奏楽を撮影した。客席のカメラは三脚に乗せて後方から舞台を撮影した。ただし、一回めのライブは無観客だったため、鴨居の上にはカメラを乗せずに客席の前に座り、手持ちのカメラを用いた。



7) YouTube ライブの内容

以上の工夫をして配信した内容の概略は表 1 の通りである。具体的な内容はアーカイブスの URL から視聴可能である。

表 1

ライブ 1	2021 年 9 月 25 日 若林神楽社中による「大蛇」 インタビューの話題：伝統を守る意義 アーカイブス URL： https://www.youtube.com/watch?v=ru4I7VeICGM
ライブ 2	2021 年 10 月 30 日 漁山神楽社中による「八幡」と 「大蛇」 インタビューの話題：漁山神楽社中結成の由来

	アーカイブス URL: https://www.youtube.com/watch?v=E-LmUG0GD70
ライブ 3	2021 年 12 月 4 日 岡見神遊座による「道返し」と「大蛇」 インタビューの話題：岡見神遊座が乗り越えた苦難 アーカイブス URL: https://youtu.be/JXhj1EKLgVk

2 石見神楽鑑賞意欲

上記のような石見神楽の教育的な YouTube ライブ配信がインバウンド観光振興効果を持つかどうかを評価するにあたって、「石見神楽鑑賞意欲」をインバウンド観光振興効果の一つとして測定した。「石見神楽鑑賞意欲」は以下の 4 つの順位を設定した。

- 1 石見神楽を見てみたいと全く思わなかった。
- 2 石見神楽を見てみたいとあまり思わなかった。
- 3 石見神楽を見てみたいと少し思った。
- 4 石見神楽を見てみたいと強く思った。

加えて、視聴者の感想をよく理解するために、テキストによるコメントを収集した。

3 YouTube ライブ配信の課題

筆者は動画配信の方法を専門的に学んだことはないため、手探り状態で YouTube ライブ配信を試行した。石見神楽のライブ配信を良い体験とするには、クリアな音声や明瞭な映像が遅延なく視聴者に届けられなければならないという技術的な課題がある。途中で映像が乱れたり、音が聞きづらいことがあると、視聴者は視聴をやめてしまい石見神楽鑑賞意欲を削ぐことにつながりかねない。より良いライブ配信を実現するために、音や映像の品質についてもアンケートを通じて評価した。

4 回答者

アンケートは Google Forms を用いて各ライブごとに、ライブ終了後 2 週間の間に 1 回ずつ実施した。アンケート項目は国籍、性別、石見神楽についての知識、石見神楽鑑賞意欲、音声の評価、映像の評価、字幕の評価、インタビューの評価、交流タイムの評価である。回答者は筆者の知っている在日外国人、海外の教育関係者、筆者の勤務校の大学生、石見神楽関係者、ライブ会場にきた鑑賞者らである。

5 視聴依頼とアンケート協力依頼の方法

ライブ配信視聴とアンケート協力への依頼はチラシ、ウェブページ、SNS、教室、ライブ会場において行った。チラシはライブ毎に 50 枚を印刷し石見神楽に関心がある知り合いに配布した。浜田市役所及び浜田観光協会の Web ページにライブ配信の情報を掲載していただいた。また、地元の山陰中央新報社とメディア向けのムース配信サービスである PR Times にライブの情報を掲載していただいた。さらに、筆者の Facebook で視聴を呼びかけた。加えて、ライブ 2 とライブ 3 については、筆者の勤務する大学の学生に授業内で、アーカイブスにある動画の視聴を呼びかけた。ライブ配信サイト上では、Google Forms でのアンケートのリンクを YouTube の概要欄に明記し、ライブ配信の最後に司会がアンケートの協力依頼をアナウンスした。さらに、ライブ 3 においては、会場の観客に視聴依頼のチラシにアンケートのリンクの QR コードを記載し、アーカイブスの視聴とアンケートへの協力を呼びかけた。

3. 結果

1. ライブ配信視聴状況

ライブ配信は島根県浜田市の三宮神社で毎週開催される「浜田の夜神楽」の会場で行われた。概要は表 2 の通りである。

	ライブ 1	ライブ 2	ライブ 3	合計
配信日	9 月 25 日	10 月 30 日	12 月 4 日	
同時視聴者数	77	34	45	156
視聴回数	2141	1192	991	4324
訪問者数	549	1006	749	2304
いいね	34	20	17	71
ひどいね	0	0	0	0
新規購読者数	11	6	7	24

ライブ 1 は無観客で行われた。コロナ禍のため夜神楽上演はしばらく中止されており久しぶりの夜神楽となり、夜神楽を楽しみにしていたファンがライブ配信を視聴した。最大の同時視聴者は 77 名であった。ライブ 2 は夜神楽が再開し観客が会場にいる中でライブ配信を行った。会場の定員は 50 人で満員であった。最大の同時視聴者数は 34 名であった。ライブ 3 も満員の観客がいる中でのライブ配信となった。最大の同時視聴者数は 45 名であった。視聴回数と訪問者数は 2020 年 1 月 19 日の時点でのものである。ライブ配信動画はアーカイブスに保存され、配信日以降、編集されずに録画動画が公開されているので、視聴回数や訪問者数は時間との経過と共に増えている。「いいね」はつい

たが「ひどいね」なついていない。これら3つのライブ配信動画を通じて24人の新規のチャンネル購読者が獲得できた。

2. アンケート結果

1) 回答者の概要

アンケートには88人の回答があった。表3にライブ毎の国籍別回答者数を示す。

表3

国	ライブ1	ライブ2	ライブ3	合計
日本	17	22	38	77
中国		1	1	2
アメリカ	2			2
フランス	1			1
イギリス	1			1
マレーシア	1			1
香港		1		1
不明	1	1	1	3
合計	23	25	40	88

インバウンド観光振興を意識して海外の知り合いにも声をかけたが、回答者の多くは日本人となった。

性別の人数は表4の通りである。

表4

性	ライブ1	ライブ2	ライブ3	合計
男性	14	15	25	54
女性	9	9	15	33
不明		1		1
合計	23	25	40	88

視聴者の60%以上が男性であった。

年代別の人数は表 5 の通りである。

表 5

世代	ライブ 1	ライブ 2	ライブ 3	合計
1 - 19	2	3	1	6
20 - 29	2	13	27	42
30 - 39	7	3	4	14
40 - 49	2	0	2	4
50 - 59	9	4	4	17
60 - 69	1	1	2	4
70 - 79	0	1	0	1
合計	23	25	40	88

20 代の回答者が多く、50 代と 30 代の回答者が続いた。

石見神楽についての知識は表 6 の通りである。

表 6

知識	ライブ 1	ライブ 2	ライブ 3	合計
石見神楽のことは全く知らない。	0	1	2	3
聞いたことはあるが、石見神楽のことはよく知らない。	3	9	12	24
石見神楽のことはちょっと知っている。	10	7	24	41
石見神楽のことはよく知っている。	10	8	2	20
合計	23	25	40	88

石見神楽についてちょっと知っているという回答者が最も多かった。

2) 石見神楽鑑賞意欲

回答者にライブ配信を見て、石見神楽を見たいかどうかについて4件法により回答してもらった結果が図1である。

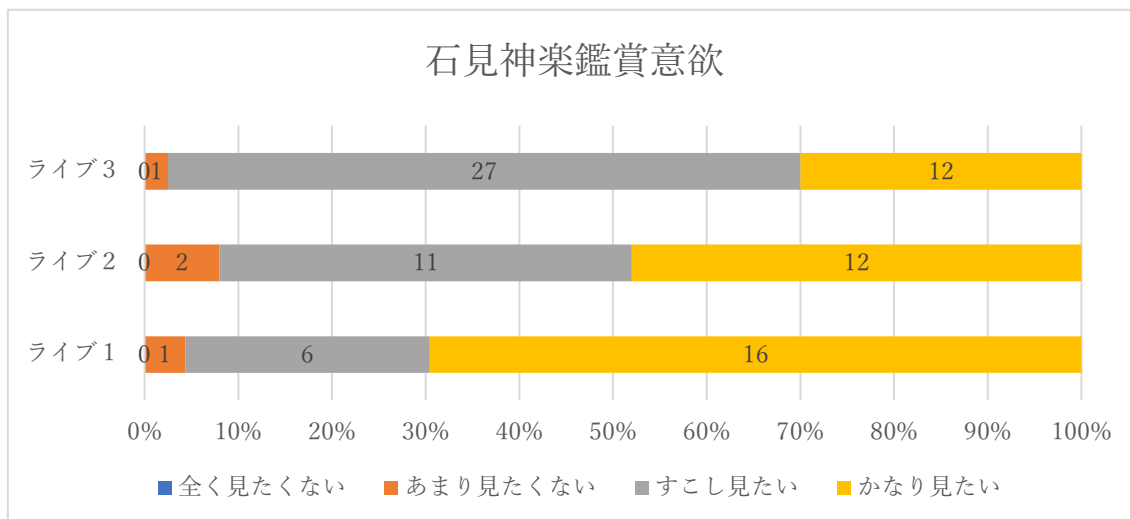
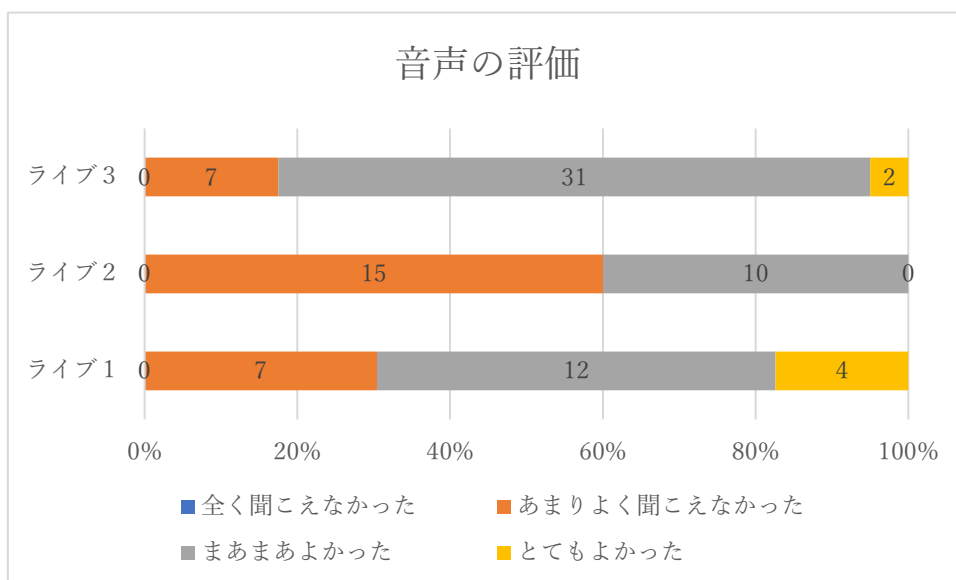


図1

「全く見たいと思わない」という回答はゼロであった。どのライブも「すこし石見神楽を見てみたい」と「かなり石見神楽を見てみたい」という回答が9割以上を占め、石見神楽鑑賞意欲が高まった。

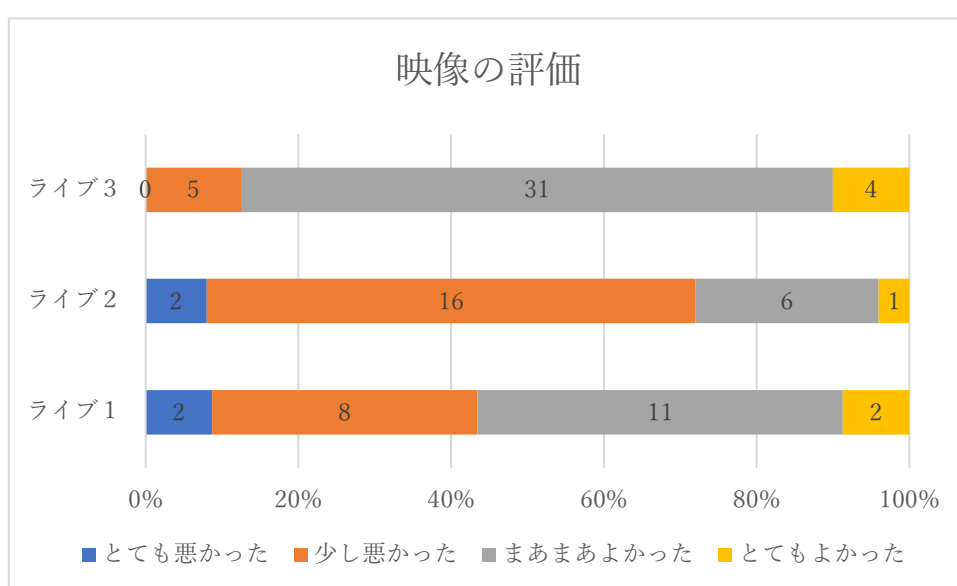
3) 音声の評価

音声聞きやすいものであったか、聞きにくいものであったかを4件法により回答してもらった結果が図2である。



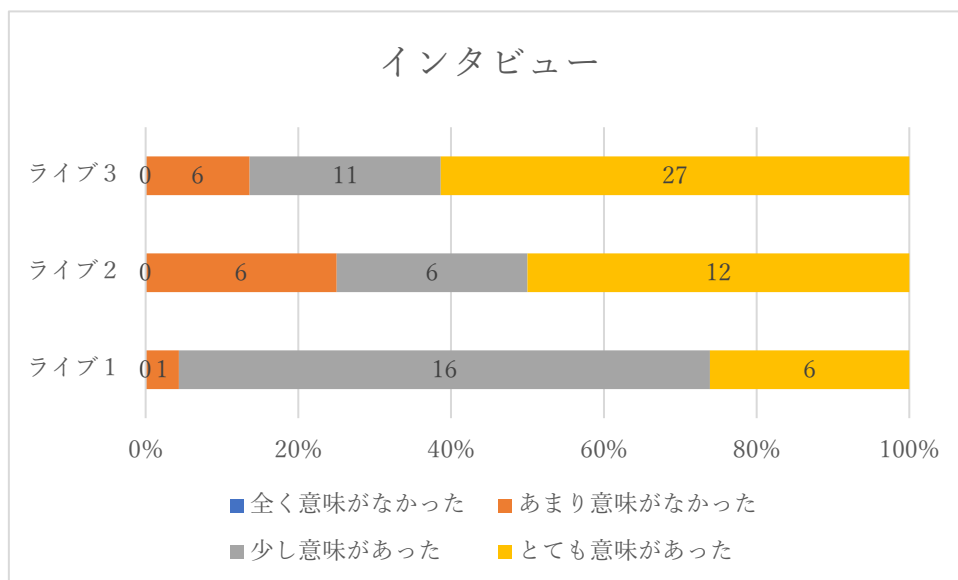
ライブ途中で一部、音声が届切れることがあった。音声が届切れた原因は筆者がスイッチャーの操作を間違えたことと、カメラのバッテリーが切れたためである。演者の声が届切えにくいという問題もあった。ライブ1では、演者のマイクをミキサーに繋ぎ、それをライン入力したので、演者の声ははっきり届切えたが、ライブ2とライブ3ではビデオカメラから採取した会場に流れる音声を配信したため、太鼓や笛の音に比べて演者の声が小さく届切えた。

4) 映像の評価



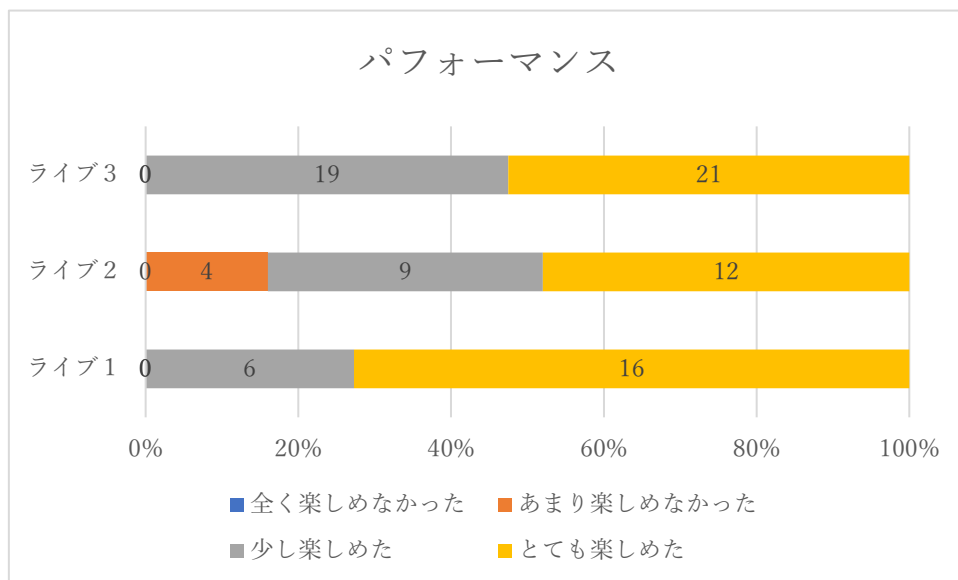
ライブ途中で映像がフリーズしたり、画面が暗くなることがあった。フリーズの原因は通信速度の問題で、画面が暗くなったのは、筆者のカメラのバッテリーが切れたためである。ライブ1では手持ちのカメラのオートフォーカスが作動し映像がプルプルと震えた。また、インタビュービデオを流したときにクロマキーと同じ緑色の映像が反応し、緑色が抜けてしまうことが起こった。3代のカメラを使ったが、奏楽を撮影するためのカメラはすぐにバッテリーが切れるというトラブルと映像がスイッチャーに送信できないというトラブルがあった。

5) インタビューの評価



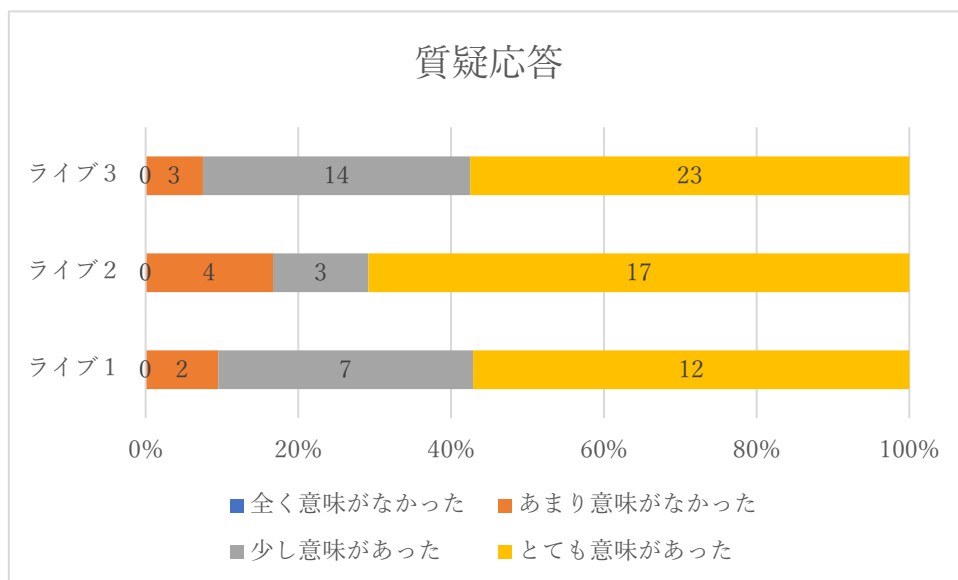
インタビューはライブの始まりの 5 分で行った。多くの視聴者がインタビューが意味あるものと回答した。

6) パフォーマンスの評価



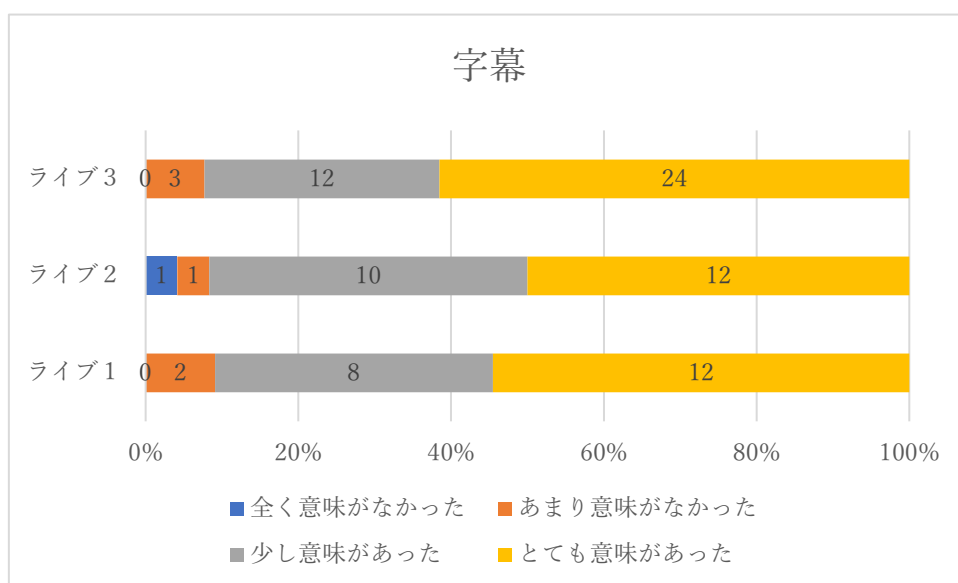
ライブ配信の大部分はパフォーマンスがしめた。パフォーマンスは役 50 分間であった。ほとんどの視聴者がパフォーマンスを楽しんだと回答した。

7) 質疑応答の評価



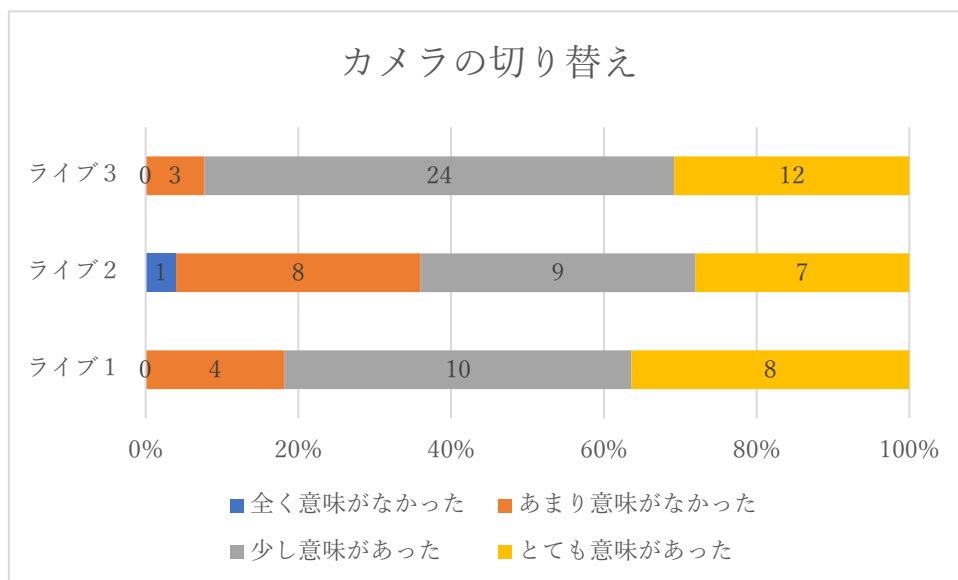
質疑応答はパフォーマンス終了後、5分間で行われた。多くの視聴者が質疑応答に何らかの意味を見出していた。

8) 字幕



字幕は、インタビューにおいては、英語の字幕、パフォーマンスの最中は中世の日本語と英語で表示した。多くの視聴者が字幕に肯定的な回答をしていた。

9) カメラの切り替え



ライブ 1 では途中で二つのカメラのバッテリーが切れたため、最後は 3 台目の手持ちカメラのみとなった。ライブ 2 においては奏楽を映すカメラのバッテリーが切れたため、後方 2 台のカメラを使用した。ライブ 3 でも同様に奏楽をうつすカメラの情報がスイッチャーに送られず、後方 2 台のカメラによる配信となった。

10) 自由記述欄

アンケートの自由記述欄にはライブ配信の技術や工夫に関するコメントとライブ配信そのものに関するコメントがあった。以下では、それらを全て列挙する。

a) 技術や工夫についてのコメント

ライブ 1 のコメント

・The sound was not so good and the camera a bit shaky & blurry, but it was great to watch a live performance. I'm looking forward watching more Iwami Kagura online. Thank you

・映像がぶれたり、見せ場なのいきなり囃子に切り替わったりが多過ぎて見ていて落ち着きませんでした。囃子方を映すのは最初と最後で十分だと思います。それより舞に重点を置いてほしいです。囃子の音量で大太鼓が笛と歌に負けていて残念でした。腹に響くような太鼓の音をもっと伝われば良かったです。また、大蛇の技のテロップが大き過ぎて舞が隠れてしまうので、

もっと小さくして技が終わればその都度消した方がいいのではないかと思います。口上の字幕はとても良かったです。今後に期待しています。

- ・冒頭のビデオに生配信での複数カメラや字幕はとても感心しました。配信なので多少の画質や音声の劣化は仕方ないと思いました。大太鼓の低音が聞こえて来ないので迫力には欠ける部分もありました。カメラでは正面アップの手持ち？の映像がピント等のブレが多かったのが気になりました。石見神楽の映像は広角で全体が映っていたほうが雰囲気や間合いが伝わって来て好きです。個人的な感覚です。しかしこれだけ凝った配信を見させて頂けたので十分に楽しめました。若林神楽社中さんとスタッフの皆さん、ありがとうございました。

- ・セリフのテロップがあって分かりやすかったです。

- ・テロップの切り替えのタイミングがずれていることがあった。一番手前のカメラのピントが安定していなかった。おじいさん役の人の台詞が聞き取りにくかった。

- ・初心者にとって字幕があったのは神楽の理解に大変役に立ちました。海外から視聴された方もいたようですので、質問コーナーも字幕があればよかったかなと思います。是非とも今後の開催を是非とも期待しています。このような機会を頂き本当にありがとうございました。

- ・タイミングの良いカメラワークや字幕表示など、飽きさせない工夫があって、臨場感が伝わってきました。学生さんの石見神楽に対する真摯な姿勢も伝わってきて良かったです。ありがとうございました。

- ・Much of what was said had no subtitles, so it was difficult to understand. This was especially true of the introductory videos before the performance. Additionally, there were a few problems with the video and with subtitle timings. However, the performance was great, and I would love to see performances with more detail added.

- ・I didn't understand the talk or the Q&A at all without subtitles, and I only saw a basic summary of the performance meaning - it didn't feel like a direct translation, more like a short explanation. There were some video problems (focus, battery messages).

- ・I think the culture performance is very interesting, but the flute playing for a long time bothers my ears.

- ・I've watched kagura many times but thanks to the subtitles this was the first time I could understand what the characters and the chorus said. (The native speakers of Japanese who I watched with said the same!)

・There was no complete subtitle for the talk before the show and Q&A, so I don't really understand. I'm amazed by how they manage the snake long body. Thru the show, I'm able to learn some of the myth story of God Susano.

・口上に日本語訳がほしかった

・歌詞や台詞を字幕で出して頂けたのはすごく有難かったです。何度も現地で観てますが、台詞など分からなかったのが分かって嬉しいです。できれば演じている方の名前なども出してほしかったです。また、最初の映像やインタビューも社中の皆さんが近く感じられて良かったです。途中、バッテリー交換のメッセージなどが出てきてしまって映像が隠れてしまったのが少し残念でした。

・初めに社中の紹介動画があり、社中の成り立ちや魅力が伝わりました。そして、演舞中の口上には、字幕がついていて、聴覚障害の人でも分かる素晴らしい動画だったと思います。カメラのピンボケと下から映したカメラの揺れがなくなれば、もっと良いライブになると思います！素敵な試みありがとうございました。

・画面がが乱れることがあり勿体無いなとおもった。足名椎の現代語でのアドリブの部分は手で打って日本語で表示できたらもっとよいとおもった。あらすじが少し難しく聞こえたので石見の観光協会が石見神楽のあらすじを漫画にしたものをのせているのでそれをうまく活用すればもっと伝わりやすいのではとおもった。もっと神楽についてや、ものや、どうぐ、大蛇だと蛇が和紙でできているとかの説明があればよかった。コロナが終わり神楽をみたいときにどこに行けばいいかや神楽についてもっとしりたいときはどうすればよいか(石見神楽の HP の UR をのせるなど)やついでに浜田市の観光の PR などコロナ禍明けや次につながるようなものをするとう石見神楽も発展するし観光にもいい影響があるとおもった。また社中のかたから社中について演目について話したいことを事前に聞いてもっと深いものを話したら社中についてだったり神楽についての理解が深まるとおもった。

ライブ 2

・Internet connection was not stable, but still thanks and will watch again if there is another live in the future.

・音声、映像が不安定で残念だった

・今回で2回目の視聴ですが、バッテリー問題、音声・画像の乱れの問題が次回は改善されていることを期待します。カメラ切り替えですが、引いた画像だけで良いです。近すぎると足さばきなどが映らないので。

- ・切れることがあるので改善してほしい
- ・映像、音声がスムーズだと見るができるが…

新しい試みですね、頑張ってください

- ・初めて石見神楽を見たので面白いと思った。

映像がカクついていたところがあったので、そこが改善されたらさらに良いと思った。

- ・遅延や音声画質の質を上げたり改善点は見られると思う
- ・楽しんで見させていただきました。音が大きくなると画像が粗くなったりコマ送りみたいになったりしたのが残念です。はじまりのインタビューも音が聞こえませんでした。聞こえなくても英語のテロップがあるところは、なんとなく理解できました。
- ・久しぶりに石見神楽を観て良かった。（映像や音声の性能アップができたらもっと良いのですが…）次回も楽しみにしています。
- ・映像の乱れがなければもっと楽しめた
- ・演目にも様々な種類があり見たことのないものだったので興味深かった。
- ・字幕がついているのがとてもよかった。石見神楽の知識がない日本人のみならず、外国人でも楽しめる動画だと思った。
- ・石見神楽の存在は知っていたもののちゃんと見たことがなかったので今回見ることでよかった。今度は直接その場に行ってみてみたい。
- ・映像が見やすくとても良かったです。

ライブ3

- ・音声は聞こえているが映像がコマ送りになったりしていた。逆に映像は正常だが音声は聞こえなかったりも。
- ・もう少し音が聞こえやすいと嬉しいです
- ・今日はありがとうございました。画像も鮮明で衣装がとてもきれいでした。お囃子もよく聞こえていて、クライマックスには身体が動き出しました。大蛇はやはりワクワクします。ただ、音声は女性の声が聞きづらかったです。
- ・キャプションは英語が提灯と重なり読めない場面が何度かありました。見間違いかもしれませんが、国名がいくつかあったときアフリカにnがついていたように見えました。
- ・現地でみて、その翌日に動画をみました。迫力やライブ感は現地にはないかもしれませんが、現地に行けない人もいるし、コメントでの感想を拾って演者に伝えていたのはいいと思いました。

カメラの前を横切らないようにというアナウンスは現地であったらよかったと思います。

- ・1:08:20~1:09:02 の部分の音声聞こえなかった。

字幕が無かったら何を言っているのかわからなかったのであって良かったと思った。本格的に石見神楽を見たのは初めてだったが、迫力があり圧倒された。

- ・字幕がないと何を言っているか分からないところもあったので、あってとてもよかった。

- ・Facebook でのカレンダー販売のお知らせの投稿で知り、初めての鑑賞でしたが字幕などの工夫があり、とても分かりやすく楽しめました。神楽に対するとっつきにくい印象が変わりました。歌舞伎や能より面白いと思います。特に外国の方は喜ばれるでしょう。ライブ配信では、字幕の展開が早い部分がありできれば余裕をもって進めていただきたいのと、子供たちや若い人向きに難しい漢字にはふりがなを当てていただくと良いと思います。（私は英語のほうで確認しました。）また、神楽の音声は良かったのですが女性や座長さんの声が聞き取りにくかったので改善を望みます。自宅での鑑賞はリラックスはできますが、やはり会場での鑑賞の迫力にはかなわないと思います。このライブ配信でまず各演目の内容や鑑賞のマナーなどを理解し、是非とも石見に足を運んで生の夜神楽を堪能したいと思います。出来れば月に一度程度このライブ配信を開催していただけると有難いです。

- ・このような取り組みは非常に有意義だと思います。自宅で生の夜神楽が見られるのは幸せでした。また石見に見に行きたくなりました。ただ、少し画像と音声に難があったのは残念でした。配信で問題があるとビギナー層は配信を切ってしまう可能性が高いです。次があるのであれば改善をお願いします。

- ・相対的に神楽の音が大きく、話している声が小さかったので音量調節に困った。

b) ライブ配信という形式についてのコメント

ライブ1のコメント

- ・地元に戻れない現状で、大変懐かしく、また日本遺産の石見神楽をライブで見れるのはありがたいです。出来ればコロナ後もこのようなライブ配信をしていただけることを願います。

今日はありがとうございました。

- ・コロナ禍で生で見れないのが残念だけど、ライブでいつも一緒に観に行っている仲間とオンラインで見れたので良かった
- ・若林神楽社中の皆さんの元気そうな顔が見れて良かったです。アドリブのセリフも若林神楽社中っぽくて良かったです！
- ・貴重な機会をありがとうございました！カメラワークや字幕の時差、バッテリー交換が表示されるなど良い意味で課題ですね。はやく現地で石見神楽を拝見できる日が来ますように祈っています。
- ・日脚社中さんから教わった神楽、良かったです。できれば大蛇8頭の演舞も見たかったです。今後もこう言った企画をお願いします。
- ・父が浜田の出身なのですが、私は神奈川生まれなので始めて観ました。大蛇の舞を躍動的に行うのは大変な稽古が要ったろうとお察しします。

ライブ2

- ・今後もこのようなライブ配信を続けてほしい 映像の切り替えの際に SONY マークが出て音声と画像が切れる。試験的实施なので仕方なし、頑張ってください
- ・引き続き、是非続けてください。いろんな社中の神楽が見てみたいです。また、有観客になれば、どよめきとか拍手とか声援が聞こえてより一層楽しめると思います。
- ・石見神楽の情報や楽しさを伝えるための配信としては良かった。ただ定期公演、三宮神社での配信は辞めた方がと思います。実際現地まで出向いて観覧していただいている方々は入場料をお支払いをして、見ていただいています。配信をするとなると『入場料まで払って。。』となる方もおられると思います。決して配信が悪い訳ではありません。配信の仕方を少し変えたらいいと思います。入場料などが無い時など。コロナ過でイベント開催がなく難しいとは思いますが。。。ご意見としてお伝えしました。
- ・初めて石見神楽を見ることができて、興味を持つ機会になり良かったと思った。
- ・初めて石見神楽を見たが、思っていたより楽しめた。
- ・動画ではなくて、実際に見てみたいと思った。
- ・初めて石見神楽を見たのですが、舞が美しくて見ていて楽しかったです。
- ・石見神楽を初めてちゃんと見たのですが、実際に見に行ってみたいと思わせてくれる配信だったと感じました。

ライブ 3

- ・石見神楽の存在は知っていたが、詳しく知らなかったので良い勉強になった。
- ・私は浜田市出身で何度も神楽を見てきて、改めて神楽の魅力を知ることが出来た。
- ・迫力があり、圧倒された。
- ・迫力があつた。
- ・スモーク、火花と想像以上に迫力がありとても楽しめました。
- ・石見神楽のことを映像で知ることができたので、とても勉強になった。
- ・私は昔、出雲で神楽をしていましたが、同じ県でも石見神楽はかなり雰囲気の違いがありました。大蛇も登場して、迫力があつて面白かったです。
- ・自分も神楽をしていたので懐かしい気持ちで見ることが出来て楽しめた。
- ・私の地域でも石見神楽はとても盛んで、懐かしい気持ちになりました。後継者が少ないのでこのような動画から興味を持ち、この伝統を受け継いでくれる人が現れると嬉しいです。
- ・とても面白かったです。
- ・ゆめタウンやこども美術館でみたことはありましたが、映像で見たことはありませんでした。迫力が伝わってきて、久しぶりにみれてよかったです
- ・迫力があり、圧倒される演技で感動した。
- ・ライブ感がYouTubeでも伝わった。
- ・コロナ禍の中で実際に見る機会が少なくなっており、一度見てみたいと思っていたので良い機会だと感じた。
- ・春学期の授業で石見神楽についての講演などはあつたものの、見たことは無かったので良い機会だと感じました。
- ・神楽自体は知っていましたが、しっかりとみたことがなかったので、とても魅力的な公演で楽しめました。まだ字幕などの説明もあり、初めての方でもわかりやすい配信になっていたと思いました。
- ・島根県民なので、もっと神楽について知識を深めていきたいと感じた
- ・名前はよく聞くが、実際に見たことはなく、見る機会もなかなかないので面白かったです。
- ・石見神楽を観たことがなかったので、良い体験になりました。
- ・今までまともに石見神楽を見たことがなかったのでとても良い機会だった。
- ・地元には無いので、新鮮な気持ちになる

4. 考察

上記の結果を踏まえて、本当にライブ配信がインバウンド観光の振興に効果があるか、ライブ配信の経験がない者が失敗せずにライブ配信をできるかについて考察する。

1. インバウンド観光振興効果

ライブ1、ライブ2、ライブ3を通じて「石見神楽鑑賞意欲」はとても高かった。ライブ配信を視聴した9割の回答者が石見神楽を見たいと回答した。この石見神楽鑑賞意欲は、ストーリーのある動画の石見神楽鑑賞意欲の研究（江口、2022）よりも高い結果である。ストーリーのある動画の研究では8割の回答者が石見神楽を見たいと答えた。映像や音声が乱れ、動画のクオリティとしては、江口（2022）の研究で用いた動画より低いものであったが、ライブによって伝わる会場の雰囲気や臨場感が石見神楽鑑賞意欲に影響を与えたのではないと思われる。

今までの研究でもわかっていたことだが、英語による字幕の効果は非常に大きい。石見神楽をインバウンド観光のコンテンツとするには、字幕を付けなければ、視聴者に満足を与えることはできないであろう。コメントからはもっと多くの字幕を求める声があった。驚いたことは日本人も字幕に意味を見出していることである。日本人の観客も石見神楽の口上や歌の意味が理解できていないことがわかった。国内の石見神楽ファンを増やすために、字幕は効果的である。

インタビューや質疑応答肯定的な評価が与えられた。石見神楽のもっとも重要なものはパフォーマンスそのものであるが、そのパフォーマンスをよりよく理解するための工夫が石見神楽鑑賞意欲の向上に必要である。石見神楽は文化性の高いコンテンツであるため、楽しむためには知識が必要である。インタビューや質疑応答は石見神楽の背景を理解するための付加価値を提供できる。石見神楽を観光のコンテンツとして育成するには、さらなる付加価値の創造を行っていく必要がある。海外の観光客だけでなく、国内の観光客も石見神楽のことをよく理解したいと願っている。このような学習意欲に答える教育的なコンテンツがある石見神楽の情報発信を継続することが、国内及び国外の石見神楽鑑賞者の増加にとっても重要であろう。

良い動画を作っても潜在的な観光客に見てもらえないためにインバウンド観光の振興につながらないという問題については、若干の貢献ができたと思う。石見神楽のライブ配信はあまり行われていない取り組みであったため、多くの方に注目していただいた。ライブ配信についての問い合わせを受け、新聞紙上でも紹介してもらうことができ、視聴に繋がった。関連動画として過去の動画も再生され筆者の石見神楽チャンネルの購読者数は2022年1月19日で76

名となった。過去2年間の動画制作によって獲得した購読者が2名であったことは前述したが、このように購読者数が増えたことは、ライブ配信によって注目されたからであると考えられる。今後、購読者をさらに増やすためには継続的なライブ配信が必要であると思われる。

しかし、ライブ配信を通じた石見神楽の普及には大きな問題点がある。残念ながら今回のライブ配信ではほとんどの視聴者が日本人であった。アメリカ東海岸や中西部にいる知り合いに声をかけたが配信時間が朝の6時と5時であったため、視聴してもらえなかった。ライブ配信には時差の問題が生じるため、インバウンド観光客のターゲットを明確にし、都合のいい時間に合わせなければならないという問題がある。また、ライブ配信を潜在的観光客に効果的に知らせる方法がわからないという問題点もある。石見神楽のような伝統芸能に関心を持っているような視聴者にアプローチするにはどのようにすればいいのであろうか。SNSや研究者としての人脈を通じた宣伝が有効であると思われるが、これは今後の研究の課題である。

2. ライブ配信の技術的問題

今回のライブ配信は専門的な教育を受けたことのない素人による配信であった。アンケート結果にも現れる通り、音声や映像に色々な問題があった。原因の一つは筆者の技術レベルの稚拙さにある。これは今後改善していきたい。素人がライブ配信できるかという疑問については、やればできるとわかった。3回の配信に使った費用はクオリティの高いプロモーション動画の作成を依頼するよりも安価なものである。

しかし、大きな問題は通信環境であった。石見神楽の会場である浜田市の三宮神社には光ファイバーの回線が繋がっていない。そのため、docomoの4G回線を使ったが、アップロードが遅く、映像が止まったままになったり、カクカク動くという問題が発生した。この問題はライブ配信にとって致命的であった。通信環境が整った会場選びがライブ配信にとって重要である。

結論

地方伝統芸能である石見神楽をインバウンド観光のコンテンツとして振興するにはどのような情報発信が効果的かを探求するにあたって、コロナ禍において注目度が高まっているYouTubeライブを3回実践し、そのインバウンド観光振興効果と技術的な問題を検討した。未経験者によるYouTubeライブの試行であったため、多くの技術的な問題が発生したが、ライブ配信は石見神楽鑑賞意欲に肯定的な影響あった。地方の伝統芸能をインバウンドのコンテンツにする

には、教育的なコンテンツを含む石見神楽のライブ配信を継続的に行なっていくべきであるという結論に至った。その際、技術レベルの向上させ、通信環境の整った会場でのライブ配信が求められる。本研究を通じて、潜在的な観光客にアプローチする方法の探求という新たな課題が生まれた。石見神楽を島根県の観光商品として育成するために今後も研究を続けていきたい。

引用文献

江口真理子（2020）「石見神楽の魅力を伝えるインバウンド動画のあり方：物語の効果に注目して」『総合政策論叢』40, 90-105

江口真理子（2022）「日本遺産を題材としてインバウンド動画のあり方-『ストーリー』のある動画は石見神楽鑑賞意欲を向上させるか-」『総合政策論叢』43, 1-13

藤村和宏（2023）「地域伝統芸能の継承と変容が市場創造に及ぼす影響に関する考察-島根県の3地域における神楽をケースとして-」『香川大学経済論叢』84(4), 21-127

「『第二回日本遺産推進フォーラム』開催：官民の連携を強化し『日本遺産』で地方再生を」（2020）『りぶる』4月号、自由民主党、10-14

「ライブ配信需要が高まっている」（2021, 2月）『ビデオサロン』2号, 12-13.

YouTube ライブ台本

若林神楽社中ビデオ台本

タイトル：2021年秋 若林神楽社中：先人の教えを伝承する

項目	スピーカー	セリフ	映像・音楽
イントロ	川本	グローバル化、地球温暖化、少子高齢化、格差の拡大など、私たちを取り巻く環境は不確実です。 変わらないものって何かあるでしょうか？現代人に心の拠り所を与えてくれるものは何でしょうか？ 「石見神楽」、どこか安心感がある名前です。島根県西部を指す「石見」という地名は8世紀の行政単位である「石見の国」に由来します。 旧石見国の地域では神楽が人々の生活に溶け込んでいます。石見神楽は日本の神話や歴史を題材とし	The environment surrounding us is always changing due to globalization, changing climate, declining birthrate, aging population, and widening disparities. Is there anything that doesn't change? What gives modern people a foundation of peace of mind? "Iwami Kagura" is a name that gives us a sense of security. The place name "Iwami", which refers to the western part of Shimane Prefecture, is derived from "Iwami Province", an administrative unit of the 8th century. Iwami Kagura, a traditional performing art practiced in this region, is integrated into people's lives in the area of the former Iwami

項目	スピーカー	セリフ	映像・音楽
		て、神が鬼を退治するストーリーが笛と太鼓の軽快なリズムに乗って演じられます。煌びやかな衣装は花火やスモークを使った演出などが特徴で、石見神楽は進化する伝統芸能と言われています。	province. Iwami Kagura plays are performed with a flute and drums by dancers wearing gorgeous costumes are characterized. Due to its tendency to seek new ways of expression Iwami Kagura is said to be an evolving traditional performing art.

項目	スピーカー	セリフ	映像・音楽
歴史		石見神楽といえばド派手な演出をする社中に注目が行きがちですが、一方で大切なものを守り、未来に伝えていこうとしている社中もあります。 今日は、伝統を大切にしている石見神楽の社中、若林神楽社中のみなさんにお話を伺い、どうして伝統を守ることが大切なのか、伝統を守ることが今日の社会においてどのような意義があるかを明らかにしていきたいと思います。	Speaking of Iwami Kagura, people tend to pay attention to the flashy productions, but on the other hand, there are also troops that are trying to protect traditions and pass them on to the future. I would like to find out why keeping traditions is important in today's society by asking questions to members of Wakabayashi Kagura Troop.
	川本	花田さん、若林神楽社中は昔からある神楽社中なんですか？	Mr. Hanada, is the Wakabayashi Kagura Shrine a long-standing Kagura troop?

項目	スピーカー	セリフ	映像・音楽
特徴	花田	島根県浜田市金城町の里山に囲まれた田園地帯にある若林神社を守護神とした氏子を中心とする神楽社中です。若林神楽社中の起源は明治以前で、古い神楽衣装が保管されています。最初、氏子たちはゆったりした調子の六調子神楽を舞っていたそうですが、明治の初期に軽快なテンポの八調子に変わったと伝えられています。伝承によれば、若林神楽社中の先人たちが八調子神楽を習うために沿岸部の日脚まで通って稽古をつけてもらったそうです。当時は日脚まで歩いて行ったのだと思いますので、片道4時間はかかったと思います。	Our kagura troop has a home at a shrine in the countryside surrounded by mountains and rice fields in Kanagi-cho, Hamada City, Shimane Prefecture. The origin of the Wakabayashi Kagura Troop is before the Meiji era, and we have old Kagura costumes. At first, the parishioners danced a relaxed six-tone kagura, but it is said that they changed to a light tempo eight-tone in the early Meiji era. According to tradition, the ancestors of the Wakabayashi Kagura Troop went to the coastal areas to practice Kagura in order to learn the eight-tone kagura. At that time, I think they walked, so I think it took four hours one way.
	川本	若林神楽社中の特徴はどんなところですか？	What are the characteristics of Wakabayashi Kagura Troop?

項目	スピーカー	セリフ	映像・音楽
	佐々木？	先人から教えていただいた神楽舞いの所作を変えずに伝承しているところが若林神楽社中の特徴だと思います。伝統的な舞の型、手の形、足の開き方、腰の位置、首の動かし方などを習得して後の代に受け継いでいくことが、若林神楽社中の特徴です。舞の型を伝承することがなぜ大切かというと、伝統的な所作は先人たちと今の私たちを結びつけてくれるからです。令和のこの時代になっても明治の頃と同じような所作を繰り返す。それによって現代の私たちは、今の私たちの基礎を作ってくれた先人と一体になれる。また、同じ所作が受け継がれることで、子供も、若者も、年配者もみんなが一体感を味わうことができる。綿々と受け継がれる様式が	Wakabayashi Kagura Shrine hands down the forms of the Kagura dance taught by its predecessors. We learn traditional dance patterns, hand shapes, how to open legs, waist position, and how to move the neck, and pass them on to future generations. The reason why it is important to hand down the dance pattern is that traditional works can connect our predecessors with the current people. Even in 21st century, the same behavior as in 19th century is repeated. It allows us to become one with the ancestors who laid the foundation for us today. In addition, by inheriting the same forms, children, young people, and the elderly can all enjoy a sense of unity. The style that has been handed down connects not only now and in the past, but also the various people who are watching Iwami Kagura.

項目	スピーカー	セリフ	映像・音楽
		今と昔だけでなく、石見神楽を観てくれている様々な人たちをも、一つの結びつけてくれているんです	
	川本	社会や技術の進歩に伴い、変わっていくこともありますか？	Will it change as society and technology advance?
	??	神殿の前では、二礼二拍手一礼で、敬意を表します。神楽はただの演劇ではなく、お宮で奉納される儀式ですから、簡単に変えることは許されません。でも新しい道具や衣装を揃えることは神楽にとっても重要です。今年は新しい大蛇の道具を揃えることができました。15年前の元と比べて、大きいのに軽くなりました。	In front of the temple, I pay homage with two bows, two clappings, and one bow. Kagura is not just a play, but a ritual dedicated at shrines, so such rituals cannot be changed easily. But it is also important for Kagura to have new tools and costumes. This year, we were able to prepare new tools for the snake. Compared to the original 15 years ago, it is bigger but lighter.
	川本	コロナウィルスの蔓延のせいで、残念に思っておられる観客	Maybe some spectators are disappointed because of the spread of the coronavirus.

項目	スピーカー	セリフ	映像・音楽
		の方もおられるのではないのでしょうか。	
		去年からコロナのせいで秋祭りがなくなってしまい舞を披露することができずとても残念です。15年程前から京都から毎年夜神楽を観にきてくれている観客の方もおられます。コロナがなければ、地元の若林神社での奉納神楽や慰霊祭をはじめ、全国各地のお祭りやイベントの出演させていただいているところですが、早くコロナが終息して、観客の方々と一緒に交流できる日を待ち望んでいます。	"It's a pity that we couldn't perform the dance because the autumn festival was cancelled because of Corona since. Some spectators have come to see Kagura every year from Kyoto for about 15 years. Without Corona, we would be performing at festivals and events, including dedication kagura and memorial services at the local Wakabayashi Shrine. I am looking forward to the day when we can interact with audience.
	川本	伝統芸能の役割はどんなことでしょうか。	What is the role of traditional performing arts?

項目	スピーカー	セリフ	映像・音楽
	花田	日本人がなぜ神楽をしてきたのか。神楽を通じて、何を表そうとしてきたのか、というのをこれからも次の世代に伝えていくことが私たちの責任だと思います。 太古の昔から、豊かな実りを与えてくれるけど、時には火山の噴火や崖崩れなんかがあって、日本は自然災害のたくさんある国です。でも、自然は豊かなみのりももたらしてくれる。日本人はそういういいことも悪いことももたらす荒々しい自然の中で、みんなで協力して、助け合い、自然と共存してきた。神楽はそういう偉大な力を持っている神様に対して、笛や太鼓や舞を奉納して、尊敬や感謝の気持ちを表すと同時に、演じる方も観る方も一体となって信頼関係を作ることが	I think it is our responsibility to continue to convey to the next generation why Japanese people have been playing kagura and what they have been trying to express through kagura. Since ancient times, nature has been a source of both abundant fruit and disasters. There are volcanic eruptions and floods, and tsunamis. But nature also brings abundant harvest. The Japanese have cooperated, helped each other, and coexisted with nature. Kagura dedicates music and dance to the gods who have such great power. Through kagura Japanese have expressed their respect to nature, and at the same time, the performers and viewers work together to build a relationship of trust. Kagura is such a wonderful culture.

項目	スピーカー	セリフ	映像・音楽
		できる。そういう素晴らしい文化です。私たちは神楽を通じて、地域の人々の交流や賑わいづくりに役立ちながら、この石見神楽という文化を若い世代に伝えていきたいと思っています。	
まとめ	川本	伝統文化はその地域の風土によって形成されています。石見神楽の周りには、笛や太鼓を教えてくれた人たち、舞の稽古をつけてくれた人たち、秋祭りを楽しみにする子供や年配の方々、衣装やお面を作る人たち、そしてみんなの笑顔を見るために奏楽と舞の練習に打ち込む神楽社中の人たちがいます。若林神楽社中の皆さんからの話を聞いて、石見神楽の伝統を守ることによって、自分だけじゃなくて他の人も幸せになってほしい、今生	Traditional culture is formed by the local climate. Around Iwami Kagura, there are people who taught flutes and drums, people who practiced dance, children and elderly people who are looking forward to the autumn festival, people who make costumes and masks, and so on. There are people in Kagura who devote themselves to practicing drums and dances to see everyone's smiles. I realized that Kagura in Iwami Province brings back ancient myths to the present. I thought that it is important protect something valuable

項目	スピーカー	セリフ	映像・音楽
		きている人だけじゃなくて、過去の人も未来の人も幸せになってほしいと願う心があることに気づきました。太古の昔の神話を今に蘇らせてくれる石見の国の神楽。不安な時代に単に流されてしまうのではなく、大切なものを自ら守っていくことが生き抜くことだと思いました。	in this uncertain time, rather than simply being swept away.

終わりイメージ：夕暮れの夕日パーク、夜の神楽、田んぼ、神楽、若宮神社

若林神楽社中ライブ台本

時間	内容	司会（' 須山）
	Thank you for joining Iwami kagura performance.	本日は「浜田の夜神楽 週末公演」 YouTube Live 配信テストをご視聴いただき、誠にありがとうございます。
	Saki Suyama, Sophomore of the University of Shimane	私は、本日の進行をさせていただく 島根県立大学総合政策学部 3 年の須山紗稀です。
	Soon a performance by Wakabayashi Kagura Troop will start.	今日は、YouTube ライブになっており、もうすぐ、若林神楽社中による石見神楽のパフォーマンスを配信する予定です。
	Please watch a video to introduce Wakabayashi Kagura Troop until then.	公演の前まで、若林神楽社中を紹介したビデオをご覧くださいませ。
	Welcome again. Today's program is the long version of Big Snake.	改めまして、みなさん、こんばんは。本日のプログラムは、若林神楽社中による「完全版、大蛇」になっております。

時間	内容	司会（' 須山）
	Wakabayashi Kagura Shrine is located in Kanagi-cho, Hamada City, Shimane Prefecture, and dates back to the Edo period. Until the Edo period, the priesthood used to perform six-tone kagura as a Shinto ritual, but when the priesthood was passed down from the priesthood to the farmers in the Meiji era, there were eight in the Hinashi Kagura shrine in the coastal area of Hamada City. I have been taught the dance of Kagura, and I am still in the present.	若林神楽社中は、島根県浜田市金城町にある、江戸時代に遡る神楽社中です。江戸時代までは神職が六調子の神楽を神事として行っていたそうですが、明治時代に神楽が神職から農民へと受け継がれたとき、浜田市の沿岸部にある、日脚神楽社中に八調子神楽の舞を教えてもらい、現在に至ります。

	Today's program is "Big Snake". The life of the main character, Susanoo, is a raging god. He was banished from the heavenly world for the crime of angering his sister, Amaterasu Omikami, the sun god, and thus closing the world in the dark. When I landed in the human world, I found chopsticks flowing in the river. Susanoo heads upstream of the river, thinking "Someone lives upstream!" There was a mourning old couple and a princess. I hear that every year a giant snake comes to rob the princess, and seven daughters have already been sacrificed. Soon, the old couple will mourn when their last daughter is eaten. What should Susanoo do? The opponent is a huge monster that straddles eight heads, eight tails, eight valleys and eight hills. How can Susanoo save the princess from this monster?	本日の演目は「大蛇」です。主人公のスサノオの命は荒ぶる神です。姉である太陽神の天照大神を怒らせ、そのために世界が暗闇に閉ざされてしまうという罪のために、天上界から追放されてしまいました。人間界に降り立ったところ、川に箸が流れているを見つけました。「誰か上流に住んでいる！」と思ったスサノオは川の上流に向かいます。そこには嘆き悲しむ老夫婦と一人の姫がいました。聞けば、毎年、巨大な蛇が姫を奪いに来て、もうすでに7人の娘たちが蛇の生贄になったと言うのです。もうすぐ、最後の娘が食べられてしまうと老夫婦は嘆き悲しみます。スサノオはどうすべきでしょうか。相手は八つの頭、八つの尾、八つの谷と八つの丘にまたがる巨大な怪物です。スサノオはどうすればこの怪物から姫を救うことができるでしょうか。
--	--	---

時間	内容	司会（' 須山）
	Today begins with a scene where the 7th princess is attacked by a snake a year ago. Everyone, please enjoy yourself	本日は、1年前に7番目の姫が大蛇に襲われるシーンから始まります。それではみなさま、どうぞお楽しみください。 姫取り、スサノオ登場、嘆き歌、酒の仕込み、大蛇のフォーメーション、バトル、喜びの舞
	Using martial arts and wisdom, Susanoo was able to defeat the terrifying monster that blows a bright red flame from his mouth and save the life of the princess. Susanoo and the princess are married, and their descendants are enshrined at Izumo Taisha Shrine.	口から真っ赤な炎を吹く恐ろしい怪物を、スサノオは武術と知恵を使って、退治し、姫の命を助けることができました。スサノオと姫は夫婦になり、その子孫は出雲大社に祀られています。
	Thank you to everyone at Wakabayashi Kagura for their wonderful performance.	若林神楽社中のみなさま、素晴らしいパフォーマンスをありがとうございました。
	I was fascinated by Susanoo's powerful dance and the breathtaking formation of the snake.	スサノオの力強い舞と大蛇の息のあったフォーメーションに魅了されました。

時間	内容	司会（' 須山）
	Now, I would like to set up an exchange time with everyone in Wakabayashi Kagura.	では、ここで、若林神楽社中の皆さんとの交流タイムを設けたいと思います。
	YoutubeLive has a delay of about 1 minute, so please allow the response to slow down.	YoutubeLive では1分程度の遅延がありますので、反応が遅くなることをお許しください。
	I will read the comments.	コメントを読ませていただきます。
		??さんからの質問です。「大蛇のボディはどのくらい重いのですか」、花田さん、いかがでしょうか。
	花田「かなり重いですよ。長さが17メートルありまして、12キロくらいなので、頭も入ると大蛇の衣装だけで15キロくらいあります。5キロのお米の袋が3個分です。	
		そんなに重いんですね。次の質問です。「大蛇の演技で一番難しいのはどんなところですか」
	花田：みんなで演技を揃えるところが一番難しいです。蛇頭を被っているのですが、実は周りがよく見えません。なので、首を動かして、気配を感じながら揃うようにやります。普段の練習がとても大切です。	

時間	内容	司会（' 須山）
		そうですね。みんなの息が揃っているとカッコいいですね。もう一つ、質問を読ませていただきます。「お姫様の役は女性の方がされるんですか？」
	花田：以前は女性のメンバーもいたんですが、結婚とか転勤とかで今は男ばかりです。お面があるので、誰でもできるところが石見神楽のいいところです。	
	Thank you to everyone watching YouTube Live for watching Iwami no Yoru Kagura today. Today is the first Youtubel Live, so I think there were some points that I couldn't reach, but thank you for your cooperation. There is a Google Forms survey from the summary section, so we would be very grateful if you could cooperate.	YouTubeLive をご覧のみなさま、本日は、石見の夜神楽をご視聴いただき、ありがとうございました。本日は初めてのYoutubel Live ということで、至らぬ点があったかと思いますが、お付き合いいただき、ありがとうございました。概要欄からGoogle Forms のアンケートがありますので、ご協力いただけると大変嬉しく思います。

漁山神楽社中ライブ台本

時間	内容	司会（' 須山）	小川
7:45	呼び太鼓 Welcome Drum		
7:50	Good evening. Welcome to the Weekend Kagura Night in Hamada City, Shimane. We are about to watch Hachiman and Giant Snake by Isariyama Kagura Troop.	みなさん、こんばんは。 浜田の夜神楽週末公演 に、ようこそお越しく さいました。 本日は、漁山神楽社中 の皆さんによる「八幡」（は ちまん）と「大蛇」（おろ ち）を上演していただき ます。	
	Saki Suyama, Sophomore of the University of Shimane	私は、進行をさせていた だく島根県立大学総合政 策学部3 年の須山紗稀 です。	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
	Prior to the start of the performance, we will explain the precautions. ● Please wear a mask in the venue. ● Please disinfect your hands frequently. ● Please sit on a chair and do not move around unnecessarily. ● If you are not feeling well, please contact the staff. Those who have symptoms such as coughing or sneezing may be asked to leave. ● The doors may be opened for ventilation.	開演に先立ちまして、神楽鑑賞に関する注意事項等をご説明いたします。 ●会場内ではマスクを着用してください。 ●再入場時など手の消毒をこまめにするようお願いいたします。 ●入場後はイスに着席し会場内を不要に動き回らないでください。 ●体調がすぐれない場合はスタッフまでお申し出ください。 せき・くしゃみなどの症状が見られる方はご退場いただく場合があります。 ●途中、換気のため戸を開放させていただく場合がございます。	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
	● Eating and drinking is prohibited, but you can rehydrate. ● Be sure to take photos and videos at your own seat. Please refrain from using the flash. It is prohibited to upload the recorded video on the Internet. ● After the performance, please wait at your seat until you are informed. We will guide your way to avoid congestion. ● The restroom is located outside of the building. Thank you.	●会場内での飲食は原則禁止ですが、水分補給はしていただいて結構です。 ●写真や動画の撮影は必ず自分の席で行ってください。また三脚等の使用は周りの迷惑にならないようにご配慮ください。フラッシュの使用は控えてください。 なお、撮影した動画をインターネット上にアップすることは禁止といたします。 ●退場の際は混雑を避けるため、後ろの列より順番に案内いたします。終演後は案内があるまでお席でお待ちください。 ●トイレは社殿正面の鳥居を出て左に進んだところにあります。 注意事項は以上となります。	
	Today, in addition to the face-to-face performance here at Sangu Shrine, we are also broadcasting live on YouTube.	本日は、ここ三宮神社での対面での上演に加えて、YouTube でもライブ中継をしております。	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
	Before the performance, I would like to introduce Leader of Isariyama Kagura Troop. This is Mr. Yasuo Ogawa. Good evening, Mr. Ogawa.	公演の前に漁山神楽社中を紹介します。漁山神楽社中の代表をされておられる小川安夫さんです。小川さん、こんばんは。	
	Good evening.		こんばんは
	Mr. Ogawa, could you tell us a little bit about Isariyama Kagura Troop?	小川さん、漁山神楽社中はどんな神楽社中なんですか？	
	We are a young company founded 11 years ago. Our home is Omoto Shrine in Tabase-cho, Hamada City.		私たちは発足して11年目の若い社中です。浜田市田橋町、大元神社を拠点に活動しています。
	I see. Are there many young members?	そうですね。では、メンバーは若い方が多いのですか？	
	Yes, there are. When we started, they were small children, but they are now about 20 years old and they are very dependable.		そうですね。発足当時は小さかった子供たちが今では皆20歳前後になり、とても頼もしいです。

時間	内容	司会（' 須山）	小川
		どうして漁山神楽社中というお名前になったのでしょうか。	
	After consulting with the priest and the high rank official of Omoto Shrine, they said, "Isariyama is the best!". Everyone unanimously agreed with the name. Isariyama used to be the name of the village where our shrine is located.		社中名は大元神社の宮司さんとお宮の総大長さんに相談したところ、「漁山がよかろう!」と言われて、満場一致で決まりました。昔は大元神社のあたり一帯を漁山村と呼んでいたそうで、社中名はそこから頂いた訳です。
	I see. There used to be a village called Isariyama,	昔は漁山村（いさりやまそん）というのがあったんですね。	
	Yes. Isariyama is a mountain in the south of Hamada city and our shrine is located at the foot of Mt. Isari.		そうです。漁山は浜田市の南にある山で、そのふもとに田橋大元神社があるんですよ。
		はい、私は、漁山に登ってきました。登山口には鳥居があり、そこから1時間くらい登と頂上につきました。頂上からは、コバルトブルーの日本海と浜田の港がよく見えて、最高の眺望でした。	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
			漁山は浜田の漁師が方位の目安としている山で、それで漁り山という名前がついたと言われていいます。漁山のふもとからも漁り火が見えますよ。
		漁山と漁山神楽社中の神楽は何か関係がありますか？	
			難しい質問ですね～。漁山と神楽の関係はあまりありませんが、漁山のように高い熱意を持って舞っていることですかね～。この地域に伝わる舞を正調に、軽快な囃子で迫力ある神楽を舞うことに力を注いでいます。
			神楽は神様へのごちそうですので、常に感謝の気持ちを持ちを忘れず、応援してくれる方々に少しでも喜んでもらえるように精進して行きたいと思っています。
		神楽は神様へのご馳走ですね。それでは、小川さ	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
		ん、ご準備の方をお願いいたします。	
			はい、ありがとうございました。
8 : 0 0	Welcome again. Today's program is the long version of Big Snake.	改めまして、みなさん、こんばんは。本日のプログラムは、漁山神楽社中による八幡（はちまん）と大蛇（オロチ）です。	
	Here is the cast of Hachiman.	最初の演目、八幡（はちまん）の配役を紹介します。八幡麻呂（やわたまろ）を演じるのは、永見晃平（ながみこうへい）、鬼は小川真弥（おがわしんや）です。	
		大太鼓は、小川凌弥（おがわりょうや）、締太鼓（しめだいこ）は 小川安夫（おがわやすお）、手拍子（てびょうし）は、右田吉靖（みぎたよしやす）、笛は小川淳子（おがわじゅんこ）です。	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
	Hachiman is a work that honors Yawata Maro, the god of Hachiman Shrine. Yawata Maro is said to have appeared as a god of Emperor Ojin. Emperor Ojin's grandfather is Yamato Takeru, his father is Emperor Chuai, and his mother is Empress Jingu. Emperor Ojin, who is said to have reigned in the 5th century, traded with Silla and Baekje in Korean Peninsula, actively accepted the migrants with civil engineering, sericulture, and weaving techniques, developed the industry, and at the same time was a master of bows.	八幡は、八幡宮の神である八幡麻呂を称える作品です。八幡麻呂とは応神天皇（おうじんてんのう）が神となって現れたとされる存在です。応神天皇の祖父は日本武尊（やまとたけるのみこと）、父は仲哀天皇（ちゅうあいてんのう）、母は神功皇后（じんこうこうごう）です。5世紀に君臨したとされる応神天皇は、新羅や百済との交易を行い、土木、養蚕、機織りの技術を持った渡来系を積極的に受け入れ、産業を発展させたと同時に、弓の達人でもあったと言われております。	
	In this performance, Yawata Maro, who learned that a bad demon called the Evil King of the Sixth Heaven is eating people, defeats the Evil King using a magical	この演目では、第六天の悪魔王という悪い鬼が、人々を食い殺していると知った八幡麻呂が、神通の弓と方便の矢という武器を使って、第六天の悪魔王を打ち倒す物語です。それでは、漁山社中	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
	bow and magical arrows. Please enjoy the show by Isariyama Kagura Troop.	による「八幡」をお楽しみください。	
	Thank you very much. It was a lively dance of the hero and the demon.	ありがとうございました。八幡麻呂と鬼の躍動感あふれる舞でした。	
	Here is the cast of Giant Snake.	次の演目、大蛇の配役を紹介します。須佐之男命（すさのおのみこと） 右田光男（みぎた みつお） 足名椎（あしなづち 鐵田敏之（てつだ としゆき） 手名椎（てなづち） 永見啓太（ながみ けいた） 奇稲田姫（くしいいなだひめ）鐵田奈々（てつだ なな）です。	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
		大蛇の配役を紹介します。 黒大蛇 （くろオロチ） 永見晃平 （ながみこうへい） ワインレッドオロチ 小川凌弥 （おがわりょうや） 青大蛇 （あおオロチ） 鐵田翔太 （てつたしょうた） 白大蛇 （しろおろち） 小川真弥 （おがわしんや）です。	
		奏楽を紹介します。 大太鼓 小川安夫（おがわ やすお） 締太鼓 右田吉靖（みぎ た よしやす） 手拍子 永見康紀（ながみ やすのり） 笛 小川淳子（おがわ じゅんこ）です。	
	The main character, Susanoo, is a raging god. He was banished from the heavenly world for angering his	主人公のスサノオの命は荒ぶる神です。姉である太陽神の天照大神を怒らせ、天上界から追放されて、各地を放浪したの	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
	sister, the great Sun goddess and banished from the heavenly world. While Susano was excommunicated, he landed in the human world. There he met a mourning old couple and a princess. He learned that every year a giant snake comes to rob their daughters. Their seven daughters have already been sacrificed. Soon, the old couple will lose their last daughter. The opponent is a huge monster that has eight heads, eight tails, straddling eight valleys and eight hills. How can Susanoo save the princess from this monster?	ち、島根に降り立ちました。そこには嘆き悲しむ老夫婦と一人の姫がいました。聞けば、毎年、巨大な蛇が姫を奪いに来て、もうすでに7人の娘たちが蛇の生贄になったと言うのです。もうすぐ、最後の娘が食べられてしまうと老夫婦は嘆き悲しみます。相手は八つの頭、八つの尾、八つの谷と八つの丘にまたがる巨大な怪物です。スサノオはどうすればこの魔物から姫を救うことができるでしょうか。	
	Everyone, please enjoy Orochi.	それではみなさま、漁山神楽社中の「オロチ」をどうぞお楽しみください。	
	スサノオ登場、		
	嘆き歌 足名椎、手名椎、姫		

時間	内容	司会（' 須山）	小川
	酒造り		
	大蛇登場		
	須佐男が柄杓で酒を飲ませる		
8:14	バトル、 最後に白大蛇		
	尻尾を切り裂く動作 喜びの舞		
	全員舞台に集合		
9:00	Using martial arts and wisdom, Susanoo was able to defeat the terrifying monster that blows a bright red flame from his mouth and save the life of the princess.	口から真っ赤な炎を吹く 恐ろしい怪物を、スサノオは武術と知恵を使って、退治し、姫の命を助けることができました。	
	The performance of Isariyama Kagura Troop was wonderful.	漁山神楽社中のみなさま、素晴らしいパフォーマンスをありがとうございました。	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
	I was fascinated by powerful dance and the harmony of the drum beat and the dance.	スピードのある力強い舞、太鼓のリズムと演技の間合いの取り方に、ハッとさせられました。	
	Mr. Ogawa would like to greet the audience.	ここで、漁山神楽社中の代表の小川さんにご挨拶いただきます。	
	座ったまま挨拶 拍手 Q&A に移行	（海斗からコメントと質問の紙をもらう）	本日はありがとうございました。神楽は神様へのご馳走と言いましたが、皆様の日常を豊かにするご馳走でもあると思います。これからも精進していきますので、応援よろしくお願いいたします。どうもありがとうございました。 拍手
	Now, I would like to set up an exchange time with everyone in Isariyama Kagura Troop.	小川さん、漁山神楽社中の皆様、素晴らしい舞を披露してくださり、ありがとうございました。では、ここで、交流タイムを設けたいと思います。	
	YoutubeLive has a delay of about 1 minute, so please allow the response to slow down.	YoutubeLive では1分程度の遅延がありますので、反応が遅くなることをお許しください。	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
	I will read the comments.	質問を読ませていただきます。	
		「どうやったら神楽団を作れるのですか」という質問が来ておりますが、小川さん、いかがでしょうか。	
			そうですね。社中を立ち上げるのは、本当に大変です。私たちはゼロからのスタートでしたから、人員的にも金銭的にも、今でも苦勞しています。でも、一番必要なのは、神楽を舞いたい！という強い熱意ですね。
		なるほど。強い意志があれば、必ず道を切り開くことができるということですね。漁山神楽社中ではどんなふうに道具と衣装を揃えたのですか	

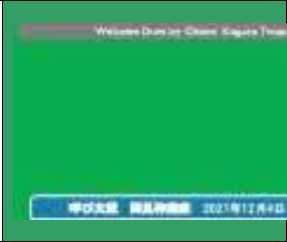
時間	内容	司会（' 須山）	小川
			衣装や道具は高額ですので、最初は作れるものは手作りでした。助成金を申請してまず必要な大太鼓を買いました。舞料を貯めて少しずつ必要なものを揃えているところですが、まだ衣装は足りていません。必要不可欠な大蛇一式は車中でローンを組んで購入し、ただいま返済中です。
		神楽の衣装は高いですね。	
			はい、コロナ禍で神楽の中止が続いている中、こうやって夜神楽公演や奉納神楽に呼んでいただくと本当にありがたいです。
		では、次の質問です。石見神楽をやるモチベーションは、小川さん、いかがでしょう。	
			いや～それは、どうでしょう。そうなれば嬉しいですね～。石見神楽に魅了されて、ファンの方が益々増えてくれたら、舞

時間	内容	司会（' 須山）	小川
			う側としては、幸せですね！
	I am sure the audience enjoyed the passionate dance of Isariyama Kagura Troop.	ありがとうございます。 とてもかっこよかったです。	
		いくつかのコメントを読ませていただきます。 （海斗から渡されたコメントを披露する）」	
	I would like to receive questions from the audience here, but I am sorry to say that it should be refrained due to a countermeasure against infection.	（一息置いて）今日は会場の皆様、YouTube をご覧の皆様、漁山社中の皆さんの熱意のこもった舞に魅了されたことと思います。会場の方からも質問を受けたいところですが、感染対策のため、残念ですが、控えさせていただきますようお願いいたします。	
	直し Please give a big applause again to the members of Isariyama Kagura Troop.	小川さん、漁山神楽社中の皆様ありがとうございました。	一礼して引込む
	最後の太鼓		

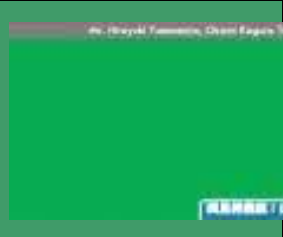
時間	内容	司会（' 須山）	小川
	At the next night Kagura on 2021/11/06, Ryotani Kagura Troop will perform will "", "" and "".	次回 2021/11/06 の夜神楽は、両谷神楽社中の皆様が出演されます。 演目は「」「」「」を上演予定です。	
	Thank you to everyone watching YouTube Live for watching Weekend Night Kagura. There is a Google Forms survey from the summary section, so we would be very grateful if you could take the survey.	会場の皆様、 YouTubeLive をご覧のみなさま、本日は、石見の夜神楽をご視聴いただき、ありがとうございました。本日は慣れない Youtube Live ということで、至らぬ点があったかと思いますが、お付き合いくださり、ありがとうございました。Youtube をご覧の皆様は、概要欄から Google Forms のアンケートがありますので、ご協力いただけると大変嬉しく思います。	

時間	内容	司会（' 須山）	小川
	Hamada's night Kagura weekend performance We will inform you of the exit, so please wait at your own seat. Thank you for visiting us today. looking forward to seeing you coming again. Then, please leave from the back row.	それでは以上をもちまして浜田の夜神楽週末公演を終演といたします。 退場のご案内をいたしますので、このまま自席でお待ちください。 本日はご来場いただき誠にありがとうございました。またのお越しをお待ちしております。 それでは一番後ろの列の方からご退場ください。 （状況を見て中列、前列と退場案内。最前列の退場案内後終了。）	

岡見神遊座ライブ台本

時間	内容	司会（須山）	山本さま
7:45	Welcome Drumming	（呼び太鼓）	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
7:50	Thank you for joining Iwami kagura performance.	みなさん、こんばんは。 浜田の夜神楽週末公演に、ようこそお越しくださいました。 本日は、岡見神遊座の皆さんによる「道がへし」（ちがえし）と「大蛇」（おろち）を上演していただきます。	
	Saki Suyama, Sophomore of the University of Shimane	私は、進行をさせていただく 島根県立大学総合政策学部3年の須山紗稀です。	
		開演に先立ちまして、神楽鑑賞に関する注意事項等をご説明いたします。 ●会場内ではマスクを着用してください。 ●再入場時など手の消毒をこまめにするようお願いいたします。 ●入場後はイスに着席し会場内を不要に動き回らないでください。 ●体調がすぐれない場合はスタッフまでお申し出ください。 せき・くしゃみなどの症状が見られる方はご退場いただく場合があります。 ●途中、換気のため戸を開放させていただく場合がございます。	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
		●会場内での飲食は原則禁止ですが、水分補給はしていただいて結構です。 ●写真や動画の撮影は必ず自分の席で行ってください。また三脚等の使用は周りの迷惑にならないようにご配慮ください。フラッシュの使用は控えてください。 なお、撮影した動画をインターネット上にアップすることは禁止といたします。 ●退場の際は混雑を避けるため、後ろの列より順番に案内いたします。 終演後は案内があるまでお席でお待ちください。 ●トイレは社殿正面の鳥居を出て左に進んだところにあります。 注意事項は以上となります。	
	Soon a performance by Okami Kagura Troop will start.	本日は、ここ三宮神社での対面での上演に加えまして、YouTube でもライブ中継をしております。	
		公演の前に岡見神遊座を紹介します。岡見神遊座の山本博之（やまもとひろゆき）さんです。山本さん、こんばんは。	

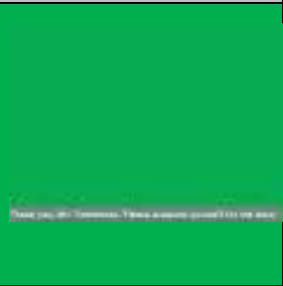
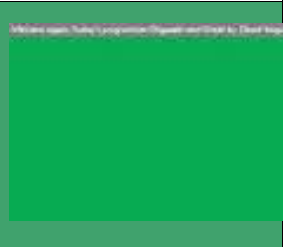
時間	内容	司会（須山）	山本さま
			こんばんは
		山本さん、岡見神遊座の歴史を教えてください。	
	Okami Kagura Troop existed at the end of the Edo period. In 1930, a house that stored costumes and tools was struck by a fire, and the costumes were burned down, resulting in suspension of activities. In 1953, we have taken over costumes from a Troop that had difficulty in activities, and have resumed activities to this day.		私たち岡見神遊座は、江戸時代末期には社中が存在していたと聞き伝えています。昭和5年に衣装・道具等一式を保管していた住宅が火災に遭い、衣裳等を焼失してしまい、活動を中断することとなりましたが、昭和28年に地域の援助をいただき、また、当時活動が困難となった社中さんから衣裳等を譲り受け、活動を再開することとなり、今日に至っております。
	Is that so? Even though your activity was suspended, your Troop has continued for a long time.	そうですね。途中、活動が休止していても、長く続いているんですね。	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
	I think that the fact that we have continued up to this point is due to the efforts of our predecessors and the support of the local people.		そうですね。ここまで社中を繋いでこれているのは、先人の方々のご努力に加え、地域の皆様のご支援のおかげだと思っております。
	What are the characteristics of the Okami Kagura dance?	岡見神遊座の舞の特徴などどんなことですか。	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
	Okami is located in the west of Hamada City, facing Masuda City. Therefore, we keep dance and music retained in Masuda City. Our dance and music is slower and not so flashy as those practiced in Hamada City. We value basic moves of lowering our bodies, steps, hand gestures, and relaxed tempo that were taught by our predecessors.		私たちの地元岡見は、浜田市の一歩西に位置し、益田市に面しています。そのため、神楽における舞い方や囃子等も益田市の社中さんが保持されているものに似た神楽を保持しています。同じ浜田市でも浜田地域の社中さんが保持されている神楽より、ゆっくりした囃子で、舞いも地味ではありますが、足の運び方や腰の落とし方等、先人から受け継いできた基本的な所作等を大切にしています。
	We also have a children's kagura division. We teach children not only dance, but manners as well.		子ども神楽の指導にも力を入れており、神楽を通じて礼儀作法がしっかりと子どもたちを育めるよう取り組んでいます。当子ども神楽社中出身の社中員も数多くいることが特徴のひとつでもあります。

時間	内容	司会（須山）	山本さま
	I see. The basics that have been transmitted are cherished. I'm looking forward to it. Well then, about the first program, "Chigaeshi, Retreat of Demon King", what is the highlight?	そうですね。伝わってきた基本を大切にされていらっしゃるのですね。それでは、最初の演目「道がへし」（ちがえし）はどんなところが見所ですか。	
	"Chigaeshi, Retreat of Demon King" is one of the old programs we love. In most of the performances of Iwami Kagura gods get rid of monsters.		「道がへし」は、私たち古くから大事にしてきた演目のひとつであります。石見神楽の演目の多くは、神が鬼を退治するというあらすじとなっていますが、

時間	内容	司会（須山）	山本さま
	However, in this program, the monster admits defeat and the god forgives it. The oral exchanges between the god and the scene where the monster asking for forgiveness are interesting parts.		この「道がへし」は、石見神楽では珍しく鬼が降参するというあらすじとなっています。神と鬼との掛け合いや、鬼が神に許しを請う口上等、口上が多いところも見所のひとつではないかと思います。
	The monster surrenders. I will pay attention to the oral statements. In terms of the second program, Enormous Snake, What is the highlight?	そうなんですね。鬼が降参するんですね。口上についても、一所懸命聞きたいと思います。2つ目の演目の大蛇の見所はどんなところでしょうか？	
	It is the tricks performed by the four big snakes. We will do our best to show great tricks.		大蛇の見所は、やはり四頭の大蛇が行う数多くの芸ではないでしょうか。まだまだ拙い芸ではありますが、一生懸命演じますので、ご覧ください。

時間	内容	司会（須山）	山本さま
	Thank you, Mr. Yamamoto. Please prepare yourself for the show.	わかりました。それでは、山本さん、ご準備をお願いいたします。	
	Thank you.		はい、よろしくお願いいたします。
8 : 0 0	Welcome again. Today's program is the long version of Big Snake.	改めまして、みなさん、こんにちは。本日のプログラムは、岡見神遊座による道がへしと大蛇（オロチ）です。	

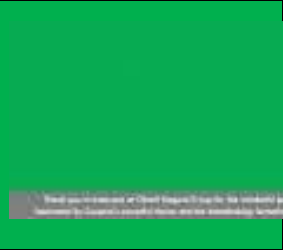
時間	内容	司会（須山）	山本さま
	The god of war at Kashima Shrine in Hitachi Country hears that the Demon King who has vandalized all over the world will attack Japan and eat the people. The god will greet to get rid of the demon. The god and the demon will have a fierce battle after oral exchanges. The Demon King will be defeated and surrender. When the god advised him not to feed on humans but to feed on rice in Takachiho, Kyushu, the converted Demon King happily headed for Takachiho. It is a rare performance that the demon is not exterminated, but surrenders.	道がへしのあらすじを紹介します。常陸国、鹿島神宮の御祭神である武甕槌命（たけみかづちのミコト）は、世界各地を荒らし廻った魔王が日本に攻め来て人民を取り喰らうと聞き、退治すべく迎え討ちます。 武甕槌命と魔王は掛け合いの末に激しい戦いとなりますが、魔王は敗れ降参します。武甕槌命に、人間を食物とせず九州高千穂にある稲穂を食料とするように諭されると、改心した魔王は、喜んで高千穂へ向かいました。 石見神楽の中では珍しく鬼が退治されず降参するという演目です。	
		道がへしの配役を紹介します。武甕槌命(タケミカズチのミコト)： 中間 光(なかま ひかる)、 魔王： 中間 広希(なかま ひろき) です。	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
		奏樂は、大太鼓： 山本 博之 (やまもと ひろゆき) 小太鼓：小加本 吉広(こがもと よしひろ) 手拍子： 西藤 海星(にしふじ かいせい) 笛：小加本 悠大(こがもと ゆうだい) です。	
		それでは、みなさま、岡見神 遊座の「道がへし」をお楽しみ ください。	
			道がへしのセリフな ど
			スライド 26 から
			スライド 54 まで
		ありがとうございました。神 (しん)と鬼の掛け合いが興 味深い舞でした。	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
	When Susano, who had been expelled from Takamagahara due to bad deeds, approached the river of Hino in Izumo and found an old couple and a princess mourning. When asked for the reason, the old couple said that they had eight daughters, but Orochi appeared every year, and in seven years, seven daughters were taken, and the remaining Princess Inada will also be taken by Orochi.	次の演目、大蛇のあらすじを紹介します。悪業のため高天原を追われた須佐之男命が、出雲国斐の川にさしかかると、老夫婦と 稲田姫が嘆き悲しんでいました。訳を尋ねると、老夫婦には八人の娘がいたが、大蛇が 毎年現れて、七年に七人の娘をとられ、残ったこの稲田姫も大蛇にとられてしまうと言います。	スライド 5 7
	Susano, who had a plan, promised to get rid of Orochi, and made Orochi drink poisonous sake brewed with various nuts, and got rid of the drunken Orochi brilliantly. At that time, a sword came out of the tail of the snake. It was named Heavenly Cloud Sword, and was dedicated to his sister, Amaterasu Omikami.	一計を案じた須佐之男命は、大蛇退治を約束し、種々の木の実で醸した毒酒を大蛇に 飲ませ、酔い伏せたところを見事に退治しました。その時、大蛇の尾から出た剣を天の村雲の剣と名付け、姉神である天照大御神に捧げ、めでたく稲田姫と結ばれました。石見神楽の代名詞とも言うべき演目です。	スライド 5 7 同じ

時間	内容	司会（須山）	山本さま
	Susano married Princess Inada.		
		次の演目、大蛇の配役を紹介します。 須佐之男命： 山本 慧(やまもと さとし) 足名槌： 嶺田 清信(えきだ きよのぶ) 手名槌： 山本 博之(やまもと ひろゆき) 稲田姫： 原田 将太郎 大蛇： 中間 広希(なかま ひろき) 大蛇： 小加本 吉広(こがもと よしひろ) 大蛇： 原田 猛(はらだ たける) 大蛇： 田倉 大輔(たくら だいすけ)	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
		奏楽を紹介します。 大太鼓： 齋藤 鉄也(さいとう てつや) 小太鼓： 中間 光(なかま ひかる) 手拍子： 西藤 海星(にしふじ かいせい) 笛： 原田萌生(はらだめい) です。	
	Please enjoy Orochi, Enormous Snake.	それではみなさま、岡見神遊座の「オロチ」をどうぞお楽しみください。	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
8:14	スサノオ登場、嘆き歌、酒の仕込み、大蛇のフォーメーション、バトル、喜びの舞		62～69 歌とセリフ 71～75 フォーメーション 77～80 セリフ
9:00	Using martial arts and wisdom, Susanoo was able to defeat the terrifying monster that blows a bright red flame from his mouth and save the life of the princess.	口から真っ赤な炎を吹く恐ろしい怪物を、スサノオは武術と知恵を使って、退治し、姫の命を助けることができました。	
	Thank you to everyone at Okami Kagura for their wonderful performance.	岡見神遊座のみなさま、素晴らしいパフォーマンスをありがとうございました。	
	I was fascinated by Susanoo's powerful dance and the breathtaking formation of the snake.	スサノオの力強い舞と大蛇の息のあったフォーメーションに魅了されました。	
		ここで、岡見神遊座、座長の齋藤さんにご挨拶いただきます。	 齋藤さん、挨拶 岡見神遊座の全員が集合する

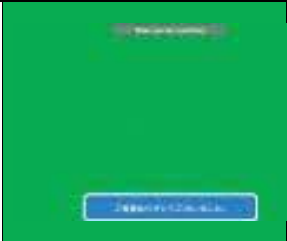
時間	内容	司会（須山）	山本さま
	Now, I would like to set up an exchange time with everyone in Okami Kagura.	岡見神遊座の皆様、素晴らしい舞を披露してくださり、ありがとうございました。では、ここで、岡見神遊座の皆さんとの交流タイムを設けたいと思います。	
	YoutubeLive has a delay of about 5 minute, so please allow the response to slow down.	YoutubeLive では5分程度の遅延がありますので、反応が遅くなることをお許してください。	（Q&Aはずっと表示）
	Let me read a question.	質問を読ませていただきます。	
		「どうやったら大蛇の技を合わせられるのですか」と言う質問が来ておりますが、山本さん、いかがでしょうか。	
			蛇頭を付けると、視野が狭まるため、動きを合わせることはとても難しいです。その中でも、周りを気にしながら舞うことを意識しています。誰も動いていないのであれば、自分が先に動くことで全体の基準となったり、誰かが先に動いたのであれば、そのものに合わせる等、

時間	内容	司会（須山）	山本さま
			一人ひとりが自分勝手な動きをしないようにしています。また、大蛇の動きに大太鼓が合わせ、囃子に変化を付けることも芸を合わせることに大切なこととなります。
		なるほど。そうなんですね。次の質問です。どして「社中」ではなくて、「神遊座」と言う名前なんですか？	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
			昭和5年以前は、「岡見社中」として活動していたようですが、冒頭申しましたとおり、昭和28年に活動を再開した際に、益田市で現在も活動されております「梅月神遊座」さんが、当時活動することが困難となっていたことにより、衣裳、幕、面等を譲り受けたことから、社中名を「岡見神遊座」に改名しました。先人の方の思いはもちろん、当時お世話になった「梅月神遊座」の皆様の思いも胸に、この「神遊座」という社中名に社中員一同誇りを持っています。
		先人の方やお世話になった方への思いが込められたお名前なんですね。	
	Let me read other comments.	コメントを読ませていただきます。(海斗から渡されたコメントを披露する)	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
	I wish we could have questions from the floor, but please allow us not to do so to prevent infection.	会場の方からも質問を受けたところですが、感染対策のため、残念ですが、控えさせていただきますようお願いいたします。	
	Please give a big round of applause to Okami Kagura Troop again.	岡見神遊座の皆様ありがとうございました。今一度大きな拍手をお送りください。	
	The next week's Night Kagura is Kashima and Orochi by Oibara Kagura Troop on December 11. The performance can be enjoyed only locally in Hamada.	次回 2021/12/11 の夜神楽は、追原（おいばら）神楽社中の皆様が出演されます。 演目は「鹿島」「大蛇」を上演予定です。ここ浜田三宮神社のみでのご観覧となります。	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
	Thank you to everyone watching YouTube Live today. I think there were some points that we couldn't perform well, There is a Google Forms survey at the summary section, so we would be very grateful if you could take the survey.	会場の皆様、YouTubeLive をご覧のみなさま、本日は、石見の夜神楽をご視聴いただき、ありがとうございました。本日は慣れない Youtube Live ということで、至らぬ点があったかと思いますが、お付き合いくださり、ありがとうございました。 Youtube の動画の概要欄に Google Forms のアンケートがありますので、アンケートにご協力いただけると大変嬉しく思います。	
	I hope you could come to Kagura Night in Hamada in person to enjoy the overwhelming sound and dynamic dance.	ご視聴の皆さま、ぜひいつか、ここ島根県浜田市、三宮神社で毎週開催される浜田の夜神楽のライブ会場にお越しになり、迫力のあるお囃子とダイナミックな演舞を直に体験いただけることを、お待ちしております。	

時間	内容	司会（須山）	山本さま
		会場の皆様、おかえりのさいに本日の神楽の様子をインターネットで見ることができるリンクとアンケート依頼のチラシをお受け取りいただけますようお願いいたします。会場の皆様にも、もう一度、本日の神楽をご覧ください、アンケートにご協力いただけますと大変嬉しく思います。	
	Thank you for watching!	それでは以上をもちまして浜田の夜神楽週末公演を終演といたします。	
		退場のご案内をいたしますので、このまま自席でお待ちください。 本日はご来場いただき誠にありがとうございました。またのお越しをお待ちしております。 それでは一番後ろの列の方からご退場ください。 （状況を見て中列、前列と退場案内。最前列の退場案内終了。）	

YouTube アーカイブス

Search



Mariko Eguchi

77 subscribers

HOME

VIDEOS

PLAYLISTS

CHANNELS

ABOUT

Iwami Kagura 3 Jing Ring, Dusty Sprial by ...



▶

0:04 / 6:22



Iwami Kagura 3 Jing Ring, Dust

310 views · 1 year ago

Battle between Jing Ring and 1

Uploads

▶ PLAY ALL

岡見神遊座



Okami Shinyu Za
Kagura Troop

Live at 8:45 in Japan time on December 4, 2021

1:23:01

岡見神遊座Live 12月4日

Kagura Live on December 4,...

1.3K views ·

Streamed 3 months ago

漁山神楽社中



Isariyama
Kagura Troop

Live at 8 am in Japan time on October 30, 2021

1:39:06

漁山神楽社中 Isariyama

Kagura Troop 10月30日...

1.7K views ·

Streamed 4 months ago



石見神楽ライブ配信

ー浜田
市ー

2.7K views ·

Streamed 5 months ago

84

21 地域

2021年(令和3年)9月23日(木曜日)

山陰中央

石見神楽動画 工夫重ね配信

県立大・江口教授が25日

動画配信の準備を進める江口真理子教授(左)＝浜田市金城町七条、若林神社

古語の口上英訳 カメラ3台使用

県立大(浜田市野原町)総合政策学部の江口真理子教授(58)がゼミ生らと手掛「ブ」で25日に公開する。3

しまね
shimane

て、留学生が一人もいない。香川江津市江津町、はなまる日本語学校・島根校

規入国したのは7078人の三木和彦課長は「外国へ、コロナ禍前の19年人の活用は市の産業振興

台のカメラを使い、複数の角度で公演を見てもう構成で、神楽を知らない人や外国人の興味、関心を引きつける。

浜田市金城町の神楽社中「若林神楽社中」と協力し、公演の様子をオンラインで1時間の生中継。演出「大蛇」の口上に英訳の字幕を付けるほか、複数の角度から楽しんでもらう。

社中関係者インタビュ、視聴者からの質問も取り上げ、鑑賞初心者に分かりやすい内容に工夫。視聴者には音声や映像の感想をアンケートで答えてもらい、今後の動画制作の参考にする。

千葉県出身で20年前に赴任した江口教授は石見神楽の演目を鑑賞した際、魅力を感じる一方、口上で使われる古語が難しく、理解しにくいと実感。専門とするコミュニケーション学の研究の一環で、初心者や外国

人にもなじみやすい石見神楽の発信方法を模索してきた。

2018年からは動画研究を始め、定点カメラで撮影した神楽公演を外国人38人に見てもらい感想を分析。「字幕がなく物語を理解できない」「衣装や舞の意味が分からない」「カメラの角度を変えて編集すべき」といった声が相次いだ。

公開するのは、要望を踏まえて制作した動画。神楽社中と協力してオンライン生中継するのは初めてで、江口教授は「どうしたら誰でも気軽に石見神楽を楽しんでもらえるか、今回の動画配信で課題を明らかにしたい」と意気込む。

動画は午後8時から公開予定。URLは<https://youtu.be/rU417VeiCGM> (宮廻裕樹)

水産団体不明金再調査は行わず

隠岐の島町長表明

隠岐の島町が事務局を務める水産団体・町漁業集落で使途不明金が見つかったことについて、池田高世偉町長は22日の町議会で「書類に不備はあったが、事業は実施されたものと認識している」とし、再調査しない考えを示した。

町漁業集落では2017年度に出納・経理を担当した当時の町職員が、団体の預金を着服した不祥事が発覚したことを受け、過去の会計を調査。

その結果、13、14年度の会計で領収書がないなど不

審な点が複数あり、2430万円分の使途不明金があった。

藤野定幸町議が一般質問で、領収書や事業報告書がないなどの調査結果を受け、事業が架空のものである可能性を指摘した。

池田町長は、書類に不備があることは認めつつ「事業が実施されていないとの確証には至っていない」と答弁。町側は、内容を照会しな会計検査院からの指摘がないことを踏まえ「結論は出ている」とし、調査に限りがあることや、漁業集落側が自ら調査する考えを示したことを理由に再調査は行わないとした。

(森山郷雄)

市長の一日

〈松江〉午前 内部協議
多見町の来海霧さんへの敬老品贈呈。内部協議。午後、定例会見。民生児童委員協議会。常務会。内部協議。市医師会の意見交換会。

〈浜田〉午前 内部協議
後、浜田商業高校の布施武司校長。浜田水産高校の橋井文生校長。型コロナウイルス対策本部。市校長会。内部協議。

〈出雲〉午前 内部協議
ユーロペリタスエフイーエーの立地計画認定書交付式。

2024年に新築移転する加藤病院。川本町川本

藤病院(川本)が、終2024年に新築移転する加藤病院。川本町川本

しまね

shimane



19

神楽は、豊作を願う農村の人々の暮らしと密接な関係があり、地域が認定される。明治政府は原始的



石見神楽の文学性

県立大国際関係学部

江口 真理子教授



大蛇の舞い、華やかさに隠れて目立たないが、登場人物の心理を細やかに描く場面もある＝須田市内

口上、歌詞に深い心理描写

神楽は、豊作を願う農村の人々の暮らしと密接な関係があり、地域が認定される。明治政府は原始的

配役されているが、多くは上流の目で解説はない。初心者には難しく、江口教授も数人に見せると思惑は半端なかった。「何を言っているのか分からない」「同じところを回っているだけ」など、制作の参考にした。

べつに配役する日本の芸能を欲した明治政府の意図に沿ったし、仏教の影響が強く執筆者神楽のような不利はなかった。こうした違いが認知度の差になった。

七州の講談の花。講談は江戸時代に徳川幕府から幕府に本拠を移して水戸で興った。死者のよみがえりを願った。野郎と情婦を演じた。『立あかへり文』の世に窮たれど、誰かある。大蛇を退治してくれれば娘を嫁にしようという。大蛇を退治してくれれば娘を嫁にしようという。大蛇を退治してくれれば娘を嫁にしようという。



動画はこちら

フランスの大学生、石見神楽に興味【島根県立大学】

フランス人学生、リアルな大蛇（おろち）にびっくり

公立大学法人島根県立大学

🕒 2021年11月24日 15時10分



2021年11月16日、島根県立大学 国際関係学部の教授がフランスの大学生に石見神楽（いわみかぐら）についてオンライン講演を行いました。

フランスのトゥール大学が主催した国際セミナーにおいて、江口真理子教授が日本の伝統芸能の一つである石見神楽について講演を行いました。



リアルな八岐大蛇

参加したのはトゥール大学において言語文化を専攻する学生12人と教職員2名。Microsoft Teams上でビデオやパワーポイントを用いて石見神楽の神話的要素、宗教的特徴、神楽におけるジェンダー問題について説明を受けました。

島根県西部の伝統芸能「石見神楽をYouTubeで世界に発信」12/4（土）19時45分より【島根県立大学】

地方の伝統芸能をDXで世界的芸能に変容させるYouTubeLiveの試験配信を島根県立大学が浜田市と共同で実施

公立大学法人島根県立大学

🕒 2021年12月3日 17時10分



12月4日（土）日本時間19時45分より、島根県立大学は浜田市と共同で英語の字幕付きでライブ配信を行います。配信されるのは、浜田市三宮神社で毎週土曜日に行っている「石見の夜神楽」。インバウンド ツーリズムの再開を祝い、海外の観光客にアピールする方法を研究します。

プログラムは岡見神遊座（おかみしんゆうざ）の「道がへし（ちがえし）」と「大蛇（おろち）」の2本だてです。演舞の前後に、トークショーと視聴者との交流タイムを予定しています。トークショーでは、石見神楽の歴史、衣装、所作の特徴などを取り上げ、石見神楽の魅力をわかりやすく伝え、交流タイムでは、視聴者からの質問に出演者が回答したり、コメントを取り上げます。口上を英語字幕で表示し、ストーリーが理解できるように工夫します。さらに複数のカメラを切り替え、ダイナミックな映像を配信する予定です。

11月27日（土）に行った岡見神遊座と島根県立大学の研究チームとの合同リハーサルでは、「口上を聞き取り、タイミングよく英語の字幕を表示させることが難しい」と字幕を担当する学生。



リハーサル中

研究チームを率いる島根県立大学国際関係学部の江口真理子教授は、「石見神楽の口上は古文で書かれているために、英語に訳すことに苦労したが、味わいのある和歌や意味深なセリフが面白い」と、英語に訳したからこそ理解できる石見神楽の魅力を語ります。「過去の配信では、字幕は外国人視聴者だけでなく、日本人視聴者からもわかりやすいと好評」だと言います。

謝辞

本研究は令和3年度浜田市と島根県立大学の共同研究事業の成果である。浜田市役所経済部観光交流課の皆様から多くの助言と援助をいただきました。感謝申し上げます。また、石見神楽の撮影に協力してくださった島根県立大学舞濱社中、石見神楽宇野保存会、若林神楽社中、漁山神楽社中、岡見神遊座の皆様に感謝申し上げます。